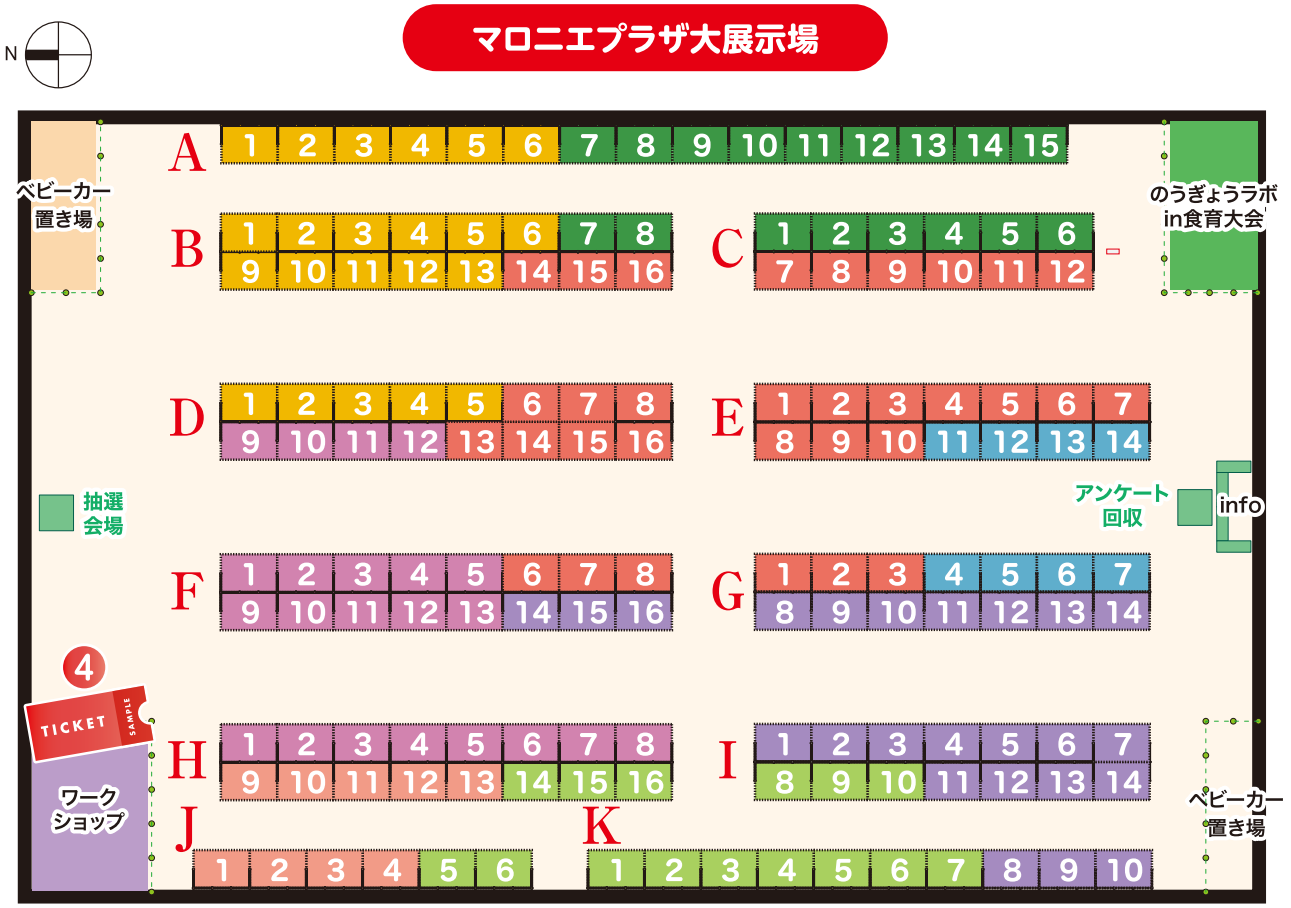
マロニエプラザ｜ブースレイアウト

マロニエプラザ大展示場



マロニエプラザ会場 屋外展示場



マロニエプラザⅠブース出展一覧

8つのカテゴリーに沿った、162ブース展開

カテゴリー① 食と農のつながり 17ブース

ブース	出展団体名	テーマ	出展内容
A7	独立行政法人　農畜産業振興機構	農畜産物（食肉、牛乳・乳製品、野菜、砂糖、でん粉）の正しい知識を広げよう！	展示
A8	農林水産省 ニッポンフードシフト	食から日本を考える。栃木県から、ニッポンフードシフト	参加 展示
A9	宇都宮大学×農林水産省	＜昭和100年特別企画＞食から考える持続可能な農の未来 ～No Farms No Future～	展示
A10	栃木県みつばち協議会	ハチミツだけじゃない！花への受粉で果物や野菜のたね作りに大活躍！ みつばちを通して食育を考えよう！	販売 試食
A11	中部飼料株式会社　飼料本部	本物を見てみよう！クイズで発見！エサのひみつ	参加 展示 試食
A12	中部飼料株式会社　事業本部	本物を見てみよう！クイズで発見！エサのひみつ	参加 展示 試食
A13	栃木明治牛乳株式会社	とちぎのおいしい牛乳を見て、知って、ふれて、味わおう！ ～特選那須牛乳を飲んでみよう～	参加 展示 試食
A14	BLUEBERRY BASE MOKA	アイス巻き巻き体験&ブルーベリーのひみつクイズであなたもブルーベリー博士♪	販売
A15	栃木県農政部農村振興課	とちぎの農業・農村の役割を知ろう ～農業の多面的機能を発揮するための活動について～	展示
B7	栃木県高等学校教育研究会農業部会 宇都宮白楊高等学校、鹿沼南高等学校、 小山北桜高等学校、栃木農業高等学校	県内農業関係高校の活動を紹介します。	展示
B8	栃木県高等学校教育研究会農業部会 真岡北陵高等学校、那須拓陽高等学校、 矢板高等学校	県内農業関係高校の活動を紹介します。	展示
C1	アグリバトンプロジェクトとちぎ	農業を子どもたちのあこがれの職業にしよう！	参加 展示 販売
C2	特定非営利活動法人 AGRI BATON PROJECT	おやさいクレヨンのぬり絵ワークショップ& こどもたちに農業の楽しさや食の大切さを伝える絵本の読み聞かせ	参加 展示
C3	農業女子プロジェクト	農業女子プロジェクトの紹介	展示
C4	栃木県農業協同組合中央会（JA栃木中央会）	栃木の農業をクイズで学ぼう！	参加 展示
C5	栃木県農業士会	うんめぇーな！！とちぎ　～つくる喜びと食の大切さをとちぎから～	参加 販売
C6	栃木県女性農業士会	うんめぇーな！！とちぎ　～つくる喜びと食の大切さをとちぎから～	参加 販売

カテゴリー② 食の安全・安心 9ブース

ブース	出展団体名	テーマ	出展内容
H9	内閣府食品安全委員会事務局	食品の安全について知ろう	展示
H10	消費者庁消費者安全課	食品安全について学ぼう！　～測ってびっくり！手についた見えない汚れ～	参加 展示
H11	消費者庁消費者教育推進課	エシカル消費・食品ロス削減について学ぼう	参加 展示
H12	一般社団法人　日本農林規格協会	JASマークをご存じですか？暮らしにいかそうJASマーク	参加 展示
H13	全国マヨネーズ・ドレッシング類協会	マヨネーズ・ドレッシング類にもJASマークが付いていることをご存じですか？	参加 展示
J1	一般社団法人　日本果汁協会	毎日に役立つ果汁製品の栄養、機能、表示を知ろう！	参加 展示
J2	一般社団法人　日本食品添加物協会	もっと知ってほしい食品添加物のあれこれ	参加 展示
J3	とちぎのEマーク食品協議会	とちぎのこだわりと安心が詰まっているEマーク食品をご存じですか？	参加 展示
J4	遠藤食品株式会社	日本伝統の食品　漬物を食べておいしさを発見しよう。 漬物≠不健康をテーマに正しい漬物知識を再認識しよう。	展示 販売 試食

カテゴリー③ 心身の健康 32ブース

ブース	出展団体名	テーマ	出展内容
B14	一般社団法人　栄養改善普及会	バランスのよい食生活で健康寿命を延ばそう	展示
B15	農林水産省後援　栄養と調理技能検定・ 食生活と栄養検定	栄養と調理技能検定キャラクタースタンプを押してオリジナルバッグを作ろう！	参加 展示
B16	株式会社ピノキオ薬局	大人も子供も野菜をもっと好きになる！見て・作って・学ぶ食育体験 ～野菜の無駄をなくそう！野菜スタンプでオリジナルしおり作り♪～	参加 展示
C7	栃木県栄養士会〈チェックゾーン〉	栄養のチカラで人々を健康に、幸せに。	参加 展示 試食
C8	栃木県栄養士会〈アドバイスゾーン〉	栄養のチカラで人々を健康に、幸せに。	参加 展示 試食
C9	公益社団法人　日本栄養士会	栄養のチカラで人々を健康に、幸せに。	参加 展示 試食
C10	国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所	体験で学ぼう！栄養×運動＝健康のヒント！	参加 展示
C11	大塚製薬株式会社	栄養モニタリングサービス「Vivoo（ビブー）」の紹介	展示
C12	もぐもぐタウン	食育ゲームアプリ「もぐもぐタウン」の紹介と体験	参加 展示
D6	NPO法人日本食育協会 NPO法人福島県食育協会	「食育を通して健康で豊かな人々の暮らしを実現する」	参加 展示 販売 試食
D7	関東農政局	野菜摂取量を測って学ぼう！食事のバランス	参加 展示

マロニエプラザⅠブース出展一覧

ブース	出展団体名	テーマ	出展内容
D8	ぐんま未来大学	【GMU×群馬県】骨密度チェック&梅のチカラでリフレッシュ	参加 展示 試食
E1	株式会社群羊社	食育のヒントがいっぱい！ 親子で学べる食育絵本やアイデア満載の料理本、食育アプリの紹介。	展示
E2	カゴメ株式会社	野菜を摂ろう一日350g	参加 展示
E3	東京科学大学大学院 地域・福祉口腔機能管理学分野	口の健康と食の行動変容を促すカムカムキッズプログラムの紹介 －自分の口の機能を測ってみよう！－	参加 展示
E4	厚生労働省 （スマート・ライフ・プロジェクト事務局）	適切な食生活で健康寿命をのばそう！	参加
E5	健康円【㈱玄米酵素　特約店】	玄米酵素の普及を通じ、食改善で真の健康をお届けする。	参加 展示 販売
E6	宇都宮市　農林生産流通課	宇都宮の農産物、生産者、まちの魅力発信　～見て・知って・食べてみよう！～	試食
E7	宇都宮市　健康増進課	産学官連携で実現！減塩野菜増しカレーを味わおう！	展示 販売 試食
D13	一般社団法人　食品機能推進協会	あなたは野菜足りていますか？野菜摂取量測定&健康にいい野菜の食べ方クイズ	参加 展示
D14	野菜科学研究会	～自由研究のアイデアがたくさん！～ 〇野菜や果物で作れる絵具のご紹介 〇野菜や果物の摂取目標量あてクイズ	展示
D15	一般社団法人日本乳業協会	もっと知って、飲もう！食べよう牛乳・乳製品	参加 展示
D16	全国牛乳容器環境協議会	身近な牛乳パックをリサイクルしてみよう	参加 展示
E8	日本食育学術会議	「食べて　動いて　よく寝よう」～生活リズムと食から考える（時間栄養学）～	参加 展示
E9	宇都宮短期大学食物栄養学科	自分のからだを知って美味しく楽しく食べよう！	参加 展示 試食
E10	一般社団法人　栃木県歯科医師会	食べる力は生きる力　～“噛む”から始める健康長寿～	参加 展示
F6	たまご知識普及会議・タマゴ科学研究会	タマゴの常識が変わるかも！？タマゴの不思議と健康効果を楽しく学ぼう！ タマゴクイズに挑戦でプレゼントもあるよ！	展示
F7	一般社団法人 日本フレイル予防サービス振興会	健やかな100年人生をデザインする：今日から始めるフレイル予防！	参加 展示
F8	日清オイリオグループ株式会社・ キユーピー株式会社	楽しく学んで生き生き健康に過ごそう！ 体にとって重要な植物油の役割と機能性について。	展示
G1-2	栃木県食生活改善推進員協議会・ 栃木県保健福祉部健康長寿推進課	食を通して健康なからだをつくろう！ ～塩分ひかえめ、野菜・果物しっかり～	展示
G3	官民連携食育プラットフォーム	大人も楽しめる食育クイズに参加しよう！ 官民連携食育プラットフォームは、大人の食育を推進しています。	参加

カテゴリー④ 環境との調和　8ブース

ブース	出展団体名	テーマ	出展内容
E11	一般社団法人　日本食育HEDカレッジ	【食育×防災×SDGs】おいしく楽しく備え、フードロス削減に取り組もう！	参加 展示
E12	株式会社勤労食	【食育×防災×SDGs】おいしく楽しく備え、フードロス削減に取り組もう！	参加 展示
E13	希望（のぞみ）食品株式会社	災害への備え いざという時に役立つ食品	展示 販売 試食
E14	栃木県環境森林部資源循環推進課	「もったいない」を、ひとつずつ。みんなで減らそう食品ロス！	展示
G4	宇都宮大学農学部・ 食と農と環境の教育プログラム研究会	パズルで「食べ残し」による「もったいない」の意味を考えよう！	参加 展示
G5	大阪から明るい水産業を創る会	知っているけど、知らない「わかめ」の世界	展示
G6	食支援包括ネットワーク ごっつぁんすみだ	食支援＋食ロス削減が導き出す都市と郊外の農福連携による 環境問題アプローチについて	展示
G7	GREEN×EXPO 2027 （2027年国際園芸博覧会）	花や緑との関わりを通じ、自然と共生した持続可能で幸福感が深まる 社会の創造を提案、横浜から明日に向けた友好と平和のメッセージを発信	参加 展示

カテゴリー⑤ 学校給食・教育　24ブース

ブース	出展団体名	テーマ	出展内容
F14	公益社団法人　全国学校栄養士協議会	学校・家庭・地域がワンチーム！　～栄養教諭とつくる子どもたちの『食の未来』～	参加 展示
F15	公益財団法人　学校給食研究改善協会	学校・家庭・地域がワンチーム！　～栄養教諭とつくる子どもたちの『食の未来』～	展示 販売 試食
F16	一般社団法人　日本食育学会	学会活動や食育推進企業・団体認定制度など取組をご紹介します。	展示
G8	食育戦隊セブンヒーロー	食育戦隊セブンヒーローで食べ物を好きになろう！	展示
G9	すごくからだにやさしい@食育協会	セブンヒーロー食育カードゲームで栄養博士になろう！	参加 展示
G10	公益社団法人　全国私立保育連盟	「新しい時代は子どもから～子どもの今が未来を創る～」 みんなで食べると美味しいんです。保育園から発信。	展示
G11	大享食育協会	みんなの学校給食 in 台湾	参加 展示
G12	（有）全国学校給食協会	給食から食育を発信する！	参加 展示 販売
G13	NPO日本食育インストラクター協会	みんなで考えて楽しもう♪　食育クイズ&食育ビンゴ！	参加 販売
G14	服部学園服部栄養専門学校	みんなの食育力を試してみよう！HATTORI食育クイズ	参加 展示 販売
I1-2	栃木県学校給食会・栃木県学校栄養士会・ 栃木県教育委員会事務局健康体育課	「とちぎの学校給食ってすごい！地元の食材と人気メニュー大集合！」	参加 展示 試食
I3	学校パン給食推進協議会・ 全日本パン協同組合連合会・ 栃木県学校給食パン協同組合	学校給食を支えるパンづくりを知ろう	展示

マロニエプラザⅠブース出展一覧

ブース	出展団体名	テーマ	出展内容
I4	文部科学省	学校における食育	展示
I5	一般財団法人 日本educe食育総合研究所	『子どもも大人も楽しい！給食・食育コンテスト「給食の鉄人」のご紹介』	展示
I6	こども家庭庁	「健やか親子21」の普及啓発と食育の推進	展示
I7	朝日新聞出版	めざせ！ムショラン三ツ星　～刑務所で行われている食育について知ろう！～	展示 販売
I11	雪印メグミルク株式会社	雪印メグミルクの食育活動　～紙パック工作体験と活動展示～	参加 展示
I12	東京都　墨田区	夢をカタチに！　手間かけて　みんなでつくる　すみだの食育	展示
I13	すみだ食育goodネット	食で！育む！	展示
I14	北海道　芽室町	芽室町の農業と食育の理解活動	展示
K8	株式会社メイト	子どもたちの“楽しく食べる”を応援します	参加 展示 販売
K9	メイトワールド株式会社	子どもたちの“楽しく食べる”を応援します	参加 展示 販売
K10	特定非営利活動法人 幼年教育・子育て支援推進機構	乳幼児を対象とした「食育」キャンペーン2026-2027	展示

カテゴリー⑥ 和食文化　23ブース

ブース	出展団体名	テーマ	出展内容
D9	栃木すみつかれ部	宇都宮大学生が開発した「ご飯にかけるしもつかれ」の試食、および、しもつかれの紹介	展示 試食
D10	公益社団法人 全国調理師養成施設協会	所変われば品変わる、全国各地の「お雑煮」を紹介！ (レシピ配布いたします)	参加 展示
D11	全国小麦粉分離加工協会	パンや焼麸が膨らむのはなぜ？　小麦グルテンの秘密を学ぼう	参加 展示
D12	全国製麸工業会	親子で学び体験しよう！　日本の伝統食品お麸のこと	参加 展示
F1	いただきます.info、エコが見える学校	小さい子から参加できる、食の文化や敬いに関わるワークショップや工作	参加 展示
F2	一般社団法人　はしわたし研究所	小さい子から参加できる、食の文化や敬いに関わるワークショップや工作	参加 展示
F3	三信化工株式会社	小さい子から参加できる、食の文化や敬いに関わるワークショップや工作	参加 展示
F4	株式会社伊藤園	氷水出し体験でお茶の楽しみ方を広げる。 新しいお茶の楽しみ方を広げ、お茶へ興味を持つ方を増やす。	試食 展示
F5	一般社団法人　キッズキッチン協会	豆つまみ選手権～30秒間で何粒の豆を掴んで移動できるかを競います～	参加
F9	発酵料理士協会	「味覚と腸を育て心とからだを整える伝統食ひろば」	参加 販売 試食
F10	栃木県干ぴょう生産流通連絡協議会	栃木県産かんぴょうを知ろう！	展示
F11	農林水産省　食文化室 楽し味プロジェクト	クイズでのぞこう！和食の世界	参加 展示
F12	日本醤油協会	「しょうゆもの知り博士の出前授業」紹介と、 5種類のしょうゆの味見、および栃木産のしょうゆの展示	展示 試食
F13	栃木県醤油工業協同組合	「しょうゆもの知り博士の出前授業」紹介と、 5種類のしょうゆの味見、および栃木産のしょうゆの展示	展示 試食
H1	一般社団法人　日本昆布協会	「海と大地が出会う場所 ～昆布で学ぶ日本の食育、かんたん“だし体験”～」	展示 試食
H2	一般社団法人　全国削節工業協会	削りぶしで広がる和食の文化 ～削りぶしの種類と用途を学ぶ～	展示 試食
H3	一般社団法人　日本鰹節協会	温故知新、かつおぶしに見るだし文化、食文化～節は身体作りにかかせない	参加 展示 試食
H4	一般社団法人　和食文化国民会議	伝えよう、和食文化を。	展示 試食
H5	豊橋一平塚 村井弦斎広域研究会	食育の父・村井弦斎のルーツ豊橋から、ゆかりの地・平塚へ。 食育の源流×相模湾の旬魚プロジェクト	参加 展示 販売 試食
H6	NPO法人日本茶インストラクター協会	栃木で作られた無形文化財「手揉み製茶」を味わおう！	展示 試食
H7	株式会社道の駅東山道伊王野	那須町の特産品「そば」を「そばがき」で味わおう。	販売
H8	北那須産直連絡会	栃木県北部の独自の風習「釜の蓋まんじゅう」を知ろう。	展示 販売
L2	アイ・エフ・シー栄養専門学校	栃木の郷土料理「耳うどん」を食べてみよう！	販売

カテゴリー⑦ 地産地消　18ブース

ブース	出展団体名	テーマ	出展内容
H14	ＪＡわかやま	和歌山県産野菜と青梅をご紹介！	試食
H15	千葉県　松戸市	育てて、学んで、味わって。食で楽しむまつど。	展示
H16	福井県	ふくいの食材や食文化、食育の取組の紹介	参加 展示
I8	全国農業協同組合連合会栃木県本部 総合販売企画課	いちご王国とちぎが生んだ「とちあいか」の魅力を知ろう！	展示 試食
I9	一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会	栃木県産農産物の魅力発信！栃木県産米「とちぎの星」の美味しさを知ってもらう	試食
I10	株式会社　日本栄養給食協会	とちぎの地産大豆で、生活に大豆を！	展示 販売 試食
J5	公益社団法人調理技術技能センター 一般社団法人全国日本調理技能士会連合会	栃木県の名産品を使った地産地消の日本料理	展示
J6	公益社団法人調理技術技能センター 公益社団法人日本全職業調理士協会	栃木県の食材を使った地産地消の会席料理などの展示	展示
K1	栃木県米粉食品普及推進協議会	栃木県産のお米が原料です！ぜひ米粉食品をご家庭で味わってください！	販売 試食
K2	那須塩原市畜産振興会	生乳産出額全国第2位の那須塩原市！おいしい牛乳で乾杯！	展示 販売 試食
K3	栃木県　那須塩原市	生乳産出額全国第2位の那須塩原市！「さけるチーズ」を作ってみよう！	参加 展示 試食

マロニエプラザⅠブース出展一覧

ブース	出展団体名	テーマ	出展内容
K4	モランボン株式会社	親子でつくろう！簡単、楽しく美味しい手づくり餃子教室！	展示 試食
K5	モランボンプロダクツ株式会社	親子でつくろう！簡単、楽しく美味しい手づくり餃子教室！	展示 試食
K6	よつ葉生活協同組合	生産者の顔がみえる食材と、 厳選した安全な商品をお届けしている地域生協のご案内	展示 販売 試食
K7	大田原とうがらしの郷づくり推進協議会	自分で七味唐辛子を調合して日々の食を豊かに！ 栃木県名産のブランド唐辛子（栃木三鷹）を知ろう！	販売
M1	栃木県漁業協同組合連合会	とちぎのアユ　「遊ぶ」、「食べる」	販売
L3	米粉ハウス	「毎日の食事に米粉を！！」をベースに、米粉の普及をしています。 栃木県産のお米で米粉にしています。	販売 試食
L1	全国農業協同組合連合会栃木県本部 肉牛販売課	「おいしい」だけじゃない！もっと知りたい「とちぎ和牛」のヒミツ	展示 試食

カテゴリー⑧ 食を楽しむ　23ブース

ブース	出展団体名	テーマ	出展内容
A1	一般社団法人　全国トマト工業会	クイズに挑戦！トマト加工品の魅力を知って、じょうずに栄養をとりましょう！	参加 展示
A2	一般社団法人　日本ソース工業会	クイズに挑戦！ウスターソース類の魅力を知って、ソースマイスターをめざしましょう！	参加 展示
A3	学習院大学　国際学・環境学研究所	「味わい教育・五つの心で感じるとおいしくなる魔法」	参加 展示
A4	一般社団法人 フードコンシャスネス研究所	フードコンシャスネス教育　―味わい力であなたの食べ方変わります！―	参加 展示 試食
A5	とちぎ食育応援団	食育釣りゲーム～栄養バランスのとれた献立を考えよう～	参加 展示
A6	公益財団法人　栃木県農業振興公社	食育わなげでバランスの良い献立を考えよう！	参加 展示
B1	一般社団法人日本畜産副産物協会 後援：公益社団法人日本食肉協議会	牛・豚の副産物（もつ・ホルモン等）について学ぼう！	試食
B2	株式会社渡清	栃木県の美味しい牛肉・豚肉の種類について知ろう！	販売 試食
B3	日本ハム株式会社　（NHCC）	【食べること楽しもう！】ウインナーの飾り切りに挑戦	参加
B4	日本ハム株式会社	【食べること楽しもう！】ウインナーの飾り切りに挑戦	参加
B5	ののじ㈱	「にこにこ、うふふが、いっぱい」をテーマに、 ののじは、あなたの“あったら嬉しい”をかなえます。	販売
B6	栃木県立宇都宮白楊高等学校	白楊高校発　ライトラインで地域と食をつなぐ次世代観光	展示 販売
B9	全国漁業協同組合連合会（JF全漁連）	おさかなを知って、おさかなを食べよう！	参加 展示
B10	宮城県漁業協同組合　七ヶ浜支所	ここがすごい！みちのく寒流(かんりゅう)のり	販売 試食
B11	Twins Farm真岡いちご園	Twins Farmのいちごで家族みんなが笑顔になる食育体験！	販売
B12	栃木県牛乳普及協会	ミルクの国とちぎ 給食で飲んでいるとちぎ産の牛乳　休日にも家族みんなで美味しく飲もう！	参加 展示
B13	栃木県生活文化スポーツ部 人権男女共同参画課	みんなで家事シェア！とも家事で料理も楽しく！時短に！	参加 展示
D1	株式会社デジタル・メディア・ラボ	「やさいのようせい」のキャラクター達とともに、 お子様たちに野菜摂取の重要性を伝えていきます！	参加 展示
D2	栃木県花き振興協議会	「食卓に花を」園芸体験	参加
D3	株式会社N's Plus	ベジブーケ® × ベジ削り® 見て・触れて・味わう五感型の食育体験で野菜の魅力を伝えます	参加 展示 販売 試食
D4	とちぎコープ生活協同組合	栃木県内で製造される食品の紹介 「とも家事」の普及	試食
D5	一般社団法人　大日本水産会	ぬりえにチャレンジ！身近な魚介類を学び、楽しく幸せな食卓に！！	展示
L4	はすだこ	美味しいものを食べて笑顔になろう！！	販売

キッチンカーも大集合！　屋外展示場

日本ハム株式会社
北海道日本ハムファイターズの新球場Fビレッジボールパーク限定のシャウエッセンホットドッグをキッチンカーで限定販売

協同組合宇都宮餃子会®
野菜が豊富に収穫でき、野菜を使ったギョーザが非常に多い宇都宮餃子を楽しんでください。

栃木県牛乳普及協会
ミルクの国とちぎ　給食で飲んでいるとちぎ産の牛乳。
休日にも家族みんなで美味しく飲もう!

日光いちご園
栃木の名産のいちごを食べよう!

おとっぺ(小山自慢株式会社)
小山市の新名物! 4時間スモークした究極ベーコン

株式会社WALK EATER
県産農産物を用いた飲食物の販売

ピザーラ
地産地消プロジェクトによるご当地ピザ等の販売

N's Plus (Veggie Labo Mobile)
地元野菜の新しい食体験を届ける体験型キッチンカーです。
ベジ削り®の試食会を実施します。

出展ブース

食と農のつながり

食はどこから来る？

日々の食生活を支える食品が、どのように作られ、どのように食卓に届くのかなど、食と農のつながりについて学べます。

A 7 独立行政法人 農畜産業振興機構

農畜産物（食肉、牛乳・乳製品、野菜、砂糖、でん粉）の正しい知識を広げよう！




A 8 農林水産省 ニッポンフードシフト

食から日本を考える。
栃木県から、ニッポンフードシフト



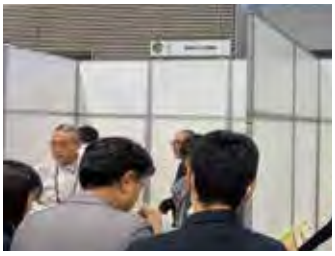

A 9 宇都宮大学×農林水産省

＜昭和100年特別企画＞食から考える持続可能な農の未来
～No Farms No Future～




A 10 栃木県みつばち協議会

ハチミツだけじゃない！花への受粉で果物や野菜のたね作りに大活躍！
みつばちを通して食育を考えよう！




A 11 中部飼料株式会社　飼料本部

本物を見てみよう！クイズで発見！エサのひみつ




A 12 中部飼料株式会社　事業本部

本物を見てみよう！クイズで発見！エサのひみつ




A 13 栃木明治牛乳株式会社

とちぎのおいしい牛乳を見て、知って、ふれて、味わおう！
～特選那須牛乳を飲んでみよう～





出展ブース

A 14 BLUEBERRY BASE MOKA

アイス巻き巻き体験&ブルーベリーのひみつクイズで
あなたもブルーベリー博士♪




A 15 栃木県農政部農村振興課

とちぎの農業・農村の役割を知ろう
～農業の多面的機能を発揮するための活動について～




B 7 栃木県高等学校教育研究会農業部会 宇都宮白楊高等学校、鹿沼南高等学校、小山北桜高等学校、栃木農業高等学校

県内農業関係高校の活動を紹介します。




B 8 栃木県高等学校教育研究会農業部会 真岡北陵高等学校、那須拓陽高等学校、矢板高等学校

県内農業関係高校の活動を紹介します。




C 1 アグリバトンプロジェクトとちぎ

農業を子どもたちのあこがれの職業にしよう！




C 2 特定非営利活動法人 AGRI BATON PROJECT

おやさいクレヨンのぬり絵ワークショップ&こどもたちに
農業の楽しさや食の大切さを伝える絵本の読み聞かせ




C 3 農業女子プロジェクト

農業女子プロジェクトの紹介





C 4 栃木県農業協同組合中央会（JA栃木中央会）

栃木の農業をクイズで学ぼう！




出展ブース

C 5 栃木県農業士会

うんめぇーな！！とちぎ
～つくる喜びと食の大切さをとちぎから～




C 6 栃木県女性農業士会

うんめぇーな！！とちぎ
～つくる喜びと食の大切さをとちぎから～






食の安全・安心

安心して食べるために

食品の安全を確保するための
仕組みや、適切な選び方など
について学べます。

H 9 内閣府食品安全委員会事務局

食品の安全について知ろう




H 10 消費者庁消費者安全課

食品安全について学ぼう！
～測ってびっくり！手についた見えない汚れ～




H 11 消費者庁消費者教育推進課

エシカル消費・食品ロス削減について学ぼう




H 12 一般社団法人 日本農林規格協会

JASマークをご存じですか？暮らしにいかそうJASマーク




H 13 全国マヨネーズ・ドレッシング類協会

マヨネーズ・ドレッシング類にもJASマークが付いている
ことをご存じですか？




出展ブース

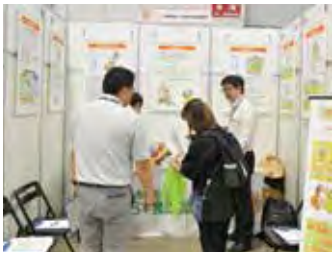
J 1　一般社団法人 日本果汁協会

毎日に役立つ果汁製品の栄養、機能、表示を知ろう！




J 2　一般社団法人 日本食品添加物協会

もっと知ってほしい食品添加物のあれこれ




J 3　とちぎのEマーク食品協議会

とちぎのこだわりと安心が詰まっているEマーク食品を
ご存じですか？




J 4　遠藤食品株式会社

日本伝統の食品　漬物を食べておいしさを発見しよう。
漬物≠不健康をテーマに正しい漬物知識を再認識しよう。






心身の健康

こころとからだを整える“食”

日々の食生活が、わたしたちの
こころとからだの健康に与える
影響などについて学べます。

B 14　一般社団法人 栄養改善普及会

バランスのよい食生活で健康寿命を延ばそう




B 15　農林水産省後援 栄養と調理技能検定・食生活と栄養検定

栄養と調理技能検定キャラクタースタンプを押して
オリジナルバッグを作ろう！




B 16　株式会社ピノキオ薬局

大人も子供も野菜をもっと好きになる！見て・作って・学ぶ食育体験
～野菜の無駄をなくそう！野菜スタンプでオリジナルしおり作り♪～




出展ブース

C 7 栃木県栄養士会〈チェックゾーン〉

栄養のチカラで人々を健康に、幸せに。




C 8 栃木県栄養士会〈アドバイスゾーン〉

栄養のチカラで人々を健康に、幸せに。




C 9 公益社団法人 日本栄養士会

栄養のチカラで人々を健康に、幸せに。




C 10 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所

体験で学ぼう！栄養×運動＝健康のヒント！




C 11 大塚製薬株式会社

栄養モニタリングサービス「Vivoo（ビブー）」の紹介




C 12 もぐもぐタウン

食育ゲームアプリ「もぐもぐタウン」の紹介と体験




D 6 NPO法人日本食育協会 NPO法人福島県食育協会

「食育を通して健康で豊かな人々の暮らしを実現する」




D 7 関東農政局

野菜摂取量を測って学ぼう！食事のバランス




出展ブース

D 8 ぐんま未来大学

【GMU×群馬県】骨密度チェック＆梅のチカラで
リフレッシュ




E 1 株式会社群羊社

食育のヒントがいっぱい！親子で学べる食育絵本や
アイデア満載の料理本、食育アプリの紹介。




E 2 カゴメ株式会社

野菜を摂ろう一日350g




E 3 東京科学大学大学院 地域・福祉口腔機能管理学分野

口の健康と食の行動変容を促すカムカムキッズプログラムの紹介
－自分の口の機能を測ってみよう！－




E 4 厚生労働省（スマート・ライフ・プロジェクト事務局）

適切な食生活で健康寿命をのばそう！





E 5 健康円【㈱玄米酵素　特約店】

玄米酵素の普及を通じ、食改善で真の健康をお届けする。





E 6 宇都宮市 農林生産流通課

宇都宮の農産物、生産者、まちの魅力発信
～見て・知って・食べてみよう！～




E 7 宇都宮市 健康増進課

産学官連携で実現！減塩野菜増しカレーを味わおう！




出展ブース

D 13 一般社団法人 食品機能推進協会

あなたは野菜足りていますか？野菜摂取量測定&健康に
いい野菜の食べ方クイズ





D 14 野菜科学研究会

～自由研究のアイデアがたくさん！～
〇野菜や果物で作れる絵具のご紹介 〇野菜や果物の摂取目標量あてクイズ




D 15 一般社団法人日本乳業協会

もっと知って、飲もう！食べよう牛乳・乳製品




D 16 全国牛乳容器環境協議会

身近な牛乳パックをリサイクルしてみよう




E 8 日本食育学術会議

「食べて　動いて　よく寝よう」
～生活リズムと食から考える（時間栄養学）～





E 9 宇都宮短期大学食物栄養学科

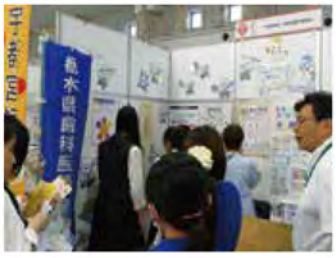
自分のからだを知って美味しく楽しく食べよう！





E 10 一般社団法人 栃木県歯科医師会

食べる力は生きる力 ～“噛む”から始める健康長寿～

F 6 たまご知識普及会議・タマゴ科学研究会

タマゴの常識が変わるかも！？タマゴの不思議と健康効果を楽しく学ぼう！
タマゴクイズに挑戦でプレゼントもあるよ！




出展ブース

F 7 一般社団法人 日本フレイル予防サービス振興会

健やかな100年人生をデザインする：
今日から始めるフレイル予防！




F 8 日清オイリオグループ株式会社・キユーピー株式会社

楽しく学んで生き生き健康に過ごそう！
体にとって重要な植物油の役割と機能性について。




G 1-2 栃木県食生活改善推進員協議会・栃木県保健福祉部健康長寿推進課

食を通して健康なからだをつくろう！
～塩分ひかえめ、野菜・果物しっかり～




G 3 官民連携食育プラットフォーム

大人も楽しめる食育クイズに参加しよう！
官民連携食育プラットフォームは、大人の食育を推進しています。







環境との調和

未来のための食と環境

食品ロス削減やSDGsの目標達成に向けた食に関する取り組みなどについて学べます。

E 11 一般社団法人 日本食育HEDカレッジ

【食育×防災×SDGs】おいしく楽しく備え、
フードロス削減に取り組もう！




E 12 株式会社勤労食

【食育×防災×SDGs】おいしく楽しく備え、
フードロス削減に取り組もう！




E 13 希望（のぞみ）食品株式会社

災害への備え いざという時に役立つ食品




出展ブース

E 14 栃木県環境森林部資源循環推進課

「もったいない」を、ひとつずつ。みんなで減らそう
食品ロス！




G 4 宇都宮大学農学部・食と農と環境の教育プログラム研究会

パズルで「食べ残し」による「もったいない」の意味を
考えよう！





G 5 大阪から明るい水産業を創る会

知っているけど、知らない「わかめ」の世界




G 6 食支援包括ネットワーク ごっつぁんすみだ

食支援＋食ロス削減が導き出す都市と郊外の農福連携による
環境問題アプローチについて




G 7 GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）

花や緑との関わりを通じ、自然と共生した持続可能で幸福感が深まる
社会の創造を提案、横浜から明日に向けた友好と平和のメッセージを発信




学校給食・教育

こどもが育つ“食育”の現場

こどもの成長を支える学校給食や教育現場での食育の取り組み。

F 14 公益社団法人 全国学校栄養士協議会

学校・家庭・地域がワンチーム！
～栄養教諭とつくる子どもたちの『食の未来』～





F 15 公益財団法人 学校給食研究改善協会

学校・家庭・地域がワンチーム！
～栄養教諭とつくる子どもたちの『食の未来』～





出展ブース

F 16 一般社団法人 日本食育学会

学会活動や食育推進企業・団体認定制度など取組をご紹介します。



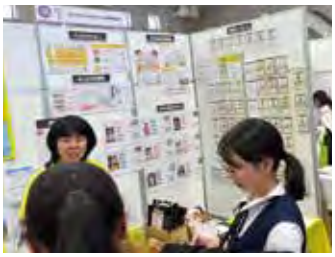

G 8 食育戦隊セブンヒーロー

食育戦隊セブンヒーローで食べ物を好きになろう！




G 9 すごくからだにやさしい@食育協会

セブンヒーロー食育カードゲームで栄養博士になろう！




G 10 公益社団法人 全国私立保育連盟

「新しい時代は子どもから～子どもの今が未来を創る～」
みんなで食べると美味しいんです。保育園から発信。




G 11 大享食育協会

みんなの学校給食 in 台湾




G 12 （有）全国学校給食協会

給食から食育を発信する！




G 13 NPO日本食育インストラクター協会

みんなで考えて楽しもう♪　食育クイズ&食育ビンゴ！




G 14 服部学園服部栄養専門学校

みんなの食育力を試してみよう！HATTORI食育クイズ




出展ブース

1-2 栃木県学校給食会・栃木県学校栄養士会・栃木県教育委員会事務局健康体育課

「とちぎの学校給食ってすごい！地元の食材と人気メニュー大集合！」




3 学校パン給食推進協議会・全日本パン協同組合連合会・栃木県学校給食パン協同組合

学校給食を支えるパンづくりを知ろう




4 文部科学省

学校における食育




5 一般財団法人 日本educe食育総合研究所

『子どもも大人も楽しい！給食・食育コンテスト「給食の鉄人」のご紹介』





6 こども家庭庁

「健やか親子21」の普及啓発と食育の推進




7 朝日新聞出版

めざせ！ムショラン三ツ星
～刑務所で行われている食育について知ろう！～




11 雪印メグミルク株式会社

雪印メグミルクの食育活動
～紙パック工作体験と活動展示～




12 東京都　墨田区

夢をカタチに！　手間かけて　みんなでつくる　すみだの食育





出展ブース

I 13 すみだ食育goodネット

食で！育む！




I 14 北海道　芽室町

芽室町の農業と食育の理解活動




K 8 株式会社メイト

子どもたちの“楽しく食べる”を応援します





K 9 メイトワールド株式会社

子どもたちの“楽しく食べる”を応援します





K 10 特定非営利活動法人 幼年教育・子育て支援推進機構

乳幼児を対象とした「食育」キャンペーン2026-2027





和食文化

日本の食文化を未来へ

だし文化やお茶の入れ方、郷土料理、はし使いなど、未来に受け継ぐべき日本の食文化について学べます。

D 9 栃木すみつかれ部

宇都宮大学生が開発した「ご飯にかけるしもつかれ」の試食、および、しもつかれの紹介




D 10 公益社団法人 全国調理師養成施設協会

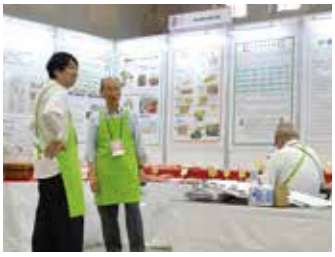
所変われば品変わる、全国各地の「お雑煮」を紹介！
(レシピ配布いたします)




出展ブース

D 11 全国小麦粉分離加工協会

パンや焼麩が膨らむのはなぜ？
小麦グルテンの秘密を学ぼう




D 12 全国製麩工業会

親子で学び体験しよう！
日本の伝統食品お麩のこと




F 1 いただきます.info、エコが見える学校

小さい子から参加できる、食の文化や敬いに
関わるワークショップや工作




F 2 一般社団法人 はしわたし研究所

小さい子から参加できる、食の文化や敬いに
関わるワークショップや工作




F 3 三信化工株式会社

小さい子から参加できる、食の文化や敬いに関わる
ワークショップや工作




F 4 株式会社伊藤園

氷水出し体験でお茶の楽しみ方を広げる。
新しいお茶の楽しみ方を広げ、お茶へ興味を持つ方を増やす。




F 5 一般社団法人 キッズキッチン協会

豆つまみ選手権～30秒間で何粒の豆を掴んで
移動できるかを競います～




F 9 発酵料理士協会

「味覚と腸を育て心とからだを整える伝統食ひろば」




出展ブース

F 10 栃木県干ぴょう生産流通連絡協議会

栃木県産かんぴょうを知ろう！




F 11 農林水産省　食文化室 楽し味プロジェクト

クイズでのぞこう！和食の世界





F 12 日本醤油協会

「しょうゆもの知り博士の出前授業」紹介と、
5種類のしょうゆの味見、および栃木産のしょうゆの展示




F 13 栃木県醤油工業協同組合

「しょうゆもの知り博士の出前授業」紹介と、
5種類のしょうゆの味見、および栃木産のしょうゆの展示




H 1 一般社団法人 日本昆布協会

「海と大地が出会う場所
～昆布で学ぶ日本の食育、かんたん“だし体験”～」




H 2 一般社団法人 全国削節工業協会

削りぶしで広がる和食の文化
～削りぶしの種類と用途を学ぶ～




H 3 一般社団法人 日本鰹節協会

温故知新、かつおぶしに見るだし文化、食文化～節は
身体作りにかかせない





H 4 一般社団法人 和食文化国民会議

伝えよう、和食文化を。




出展ブース

H 5 豊橋ー平塚 村井弦斎広域研究会

食育の父・村井弦斎のルーツ豊橋から、ゆかりの地・平塚へ。
食育の源流×相模湾の旬魚プロジェクト




H 6 NPO法人日本茶インストラクター協会

栃木で作られた無形文化財「手揉み製茶」を味わおう！




H 7 株式会社道の駅東山道伊王野

那須町の特産品「そば」を「そばがき」で味わおう。




H 8 北那須産直連絡会

栃木県北部の独自の風習「釜の蓋まんじゅう」を知ろう。




L 2 アイ・エフ・シー栄養専門学校

栃木の郷土料理「耳うどん」を食べてみよう！






地産地消

地域を味わう・知る

地域で生産されている食品の特徴や魅力を知り、地域の食の価値について学べます。

H 14 JAわかやま

和歌山県産野菜と青梅をご紹介！




H 15 千葉県　松戸市

育てて、学んで、味わって。食で楽しむまつど。




出展ブース

H 16 福井県

ふくいの食材や食文化、食育の取組の紹介




I 8 全国農業協同組合連合会栃木県本部 総合販売企画課

いちご王国とちぎが生んだ「とちあいか」の魅力を知ろう！




I 9 一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会

栃木県産農産物の魅力発信！栃木県産米「とちぎの星」の美味しさを知ってもらう




I 10 株式会社 日本栄養給食協会

とちぎの地産大豆で、生活に大豆を！




J 5 公益社団法人調理技術技能センター 一般社団法人全国日本調理技能士会連合会

栃木県の名産品を使った地産地消の日本料理




J 6 公益社団法人調理技術技能センター 公益社団法人日本全職業調理士協会

栃木県の食材を使った地産地消の会席料理などの展示




K 1 栃木県米粉食品普及推進協議会

栃木県産のお米が原料です！ぜひ米粉食品をご家庭で味わってください！





K 2 那須塩原市畜産振興会

生乳産出額全国第２位の那須塩原市！おいしい牛乳で乾杯！




出展ブース

K 3　栃木県　那須塩原市

生乳産出額全国第２位の那須塩原市！
「さけるチーズ」を作ってみよう！





K 4　モランボン株式会社

親子でつくろう！
簡単、楽しく美味しい手づくり餃子教室！





K 5　モランボンプロダクツ株式会社

親子でつくろう！
簡単、楽しく美味しい手づくり餃子教室！




K 6　よつ葉生活協同組合

生産者の顔がみえる食材と、
厳選した安全な商品をお届けしている地域生協のご案内




K 7　大田原とうがらしの郷づくり推進協議会

自分で七味唐辛子を調合して日々の食を豊かに！
栃木県名産のブランド唐辛子（栃木三鷹）を知ろう！





M 1　栃木県漁業協同組合連合会

とちぎのアユ　「遊ぶ」、「食べる」




L 3　米粉ハウス

「毎日の食事に米粉を！！」をベースに、米粉の普及を
しています。栃木県産のお米で米粉にしています。





L 1　全国農業協同組合連合会栃木県本部 肉牛販売課

「おいしい」だけじゃない！もっと知りたい
「とちぎ和牛」のヒミツ




出展ブース



食を楽しむ

“食の楽しさ”を体験

バターづくりや食卓に飾れるミニブーケづくりなどの体験や、家事を楽にする商品の紹介などを通じて、食べる喜びについて学べます。

A 1 一般社団法人 全国トマト工業会

クイズに挑戦！トマト加工品の魅力を知って、じょうずに栄養をとりましょう！





A 2 一般社団法人 日本ソース工業会

クイズに挑戦！ウスターソース類の魅力を知って、ソースマイスターをめざしましょう！





A 3 学習院大学 国際学・環境学研究所

「味わい教育・五つの心で感じるとおいしくなる魔法」





A 4 一般社団法人 フードコンシャスネス研究所

フードコンシャスネス教育
—味わい力であなたの食べ方変わります！—





A 5 とちぎ食育応援団

食育釣りゲーム
～栄養バランスのとれた献立を考えよう～





A 6 公益財団法人 栃木県農業振興公社

食育わなげでバランスの良い献立を考えよう！





B 1 一般社団法人日本畜産副産物協会 後援:公益社団法人日本食肉協議会

牛・豚の副産物（もつ・ホルモン等）について学ぼう！





出展ブース

B 2 株式会社渡清

栃木県の美味しい牛肉・豚肉の種類について知ろう！




B 3 日本ハム株式会社（NHCC）

【食べること楽しもう！】ウインナーの飾り切りに挑戦




B 4 日本ハム株式会社

【食べること楽しもう！】ウインナーの飾り切りに挑戦




B 5 ののじ㈱

「にこにこ、うふふが、いっぱい」をテーマに、
ののじは、あなたの“あったら嬉しい”をかなえます。





B 6 栃木県立宇都宮白楊高等学校

白楊高校発
ライトラインで地域と食をつなぐ次世代観光





B 9 全国漁業協同組合連合会（JF全漁連）

おさかなを知って、おさかなを食べよう！




B 10 宮城県漁業協同組合 七ヶ浜支所

ここがすごい！みちのく寒流(かんりゅう)のり




B 11 Twins Farm真岡いちご園

Twins Farmのいちごで家族みんなが笑顔になる食育体験！





出展ブース

B 12 栃木県牛乳普及協会

ミルクの国とちぎ
給食で飲んでいるとちぎ産の牛乳　休日にも家族みんなで美味しく飲もう！




B 13 栃木県生活文化スポーツ部 人権男女共同参画課

みんなで家事シェア！とも家事で料理も楽しく！時短に！





D 1 株式会社デジタル・メディア・ラボ

「やさいのようせい」のキャラクター達とともに、
お子様たちに野菜摂取の重要性を伝えていきます！




D 2 栃木県花き振興協議会

「食卓に花を」園芸体験




D 3 株式会社N's Plus

ベジブーケ®× ベジ削り®
見て・触れて・味わう五感型の食育体験で野菜の魅力を伝えます



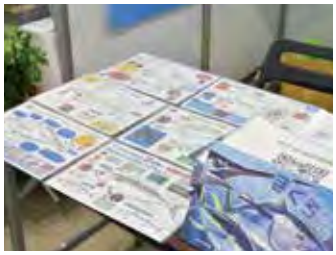

D 4 とちぎコープ生活協同組合

農畜産栃木県内で製造される食品の紹介
「とも家事」の普及




D 5 一般社団法人 大日本水産会

ぬりえにチャレンジ！身近な魚介類を学び、楽しく幸せな食卓に！！

L 4 はすだこ

美味しいものを食べて笑顔になろう！！




キッチンカー

日本ハム株式会社

北海道日本ハムファイターズの新球場Fビレッジボールパーク
限定のシャウエッセンホットドッグをキッチンカーで限定販売




協同組合宇都宮餃子会®

野菜が豊富に収穫でき、野菜を使ったギョーザが非常に
多い宇都宮餃子を楽しんでください。




栃木県牛乳普及協会

ミルクの国とちぎ　給食で飲んでいるとちぎ産の牛乳。
休日にも家族みんなで美味しく飲もう！




日光いちご園

栃木の名産のいちごを食べよう！




おとっぺ (小山自慢株式会社)

小山市の新名物！ 4時間スモークした究極ベーコン




株式会社WALK EATER

県産農産物を用いた飲食物の販売




ピザーラ

地産地消プロジェクトによるご当地ピザ等の販売




N's Plus（Veggie Labo Mobile）

地元野菜の新しい食体験を届ける体験型キッチンカーです。
ベジ削り®の試食会を実施します。




休憩所　飲食スペース





屋外には来場者が自由に休憩できるスペースを設け、雨天にも対応できるようビッグテントを設置した。

ドデカフォトスポット



いちごクラウン
［協力］栃木トヨタ自動車株式会社



トラクター
［協力］高田酪農機株式会社



メガいちご

ボランティアスタッフの積極的な参画

学生と食生活改善推進員等を中心に、197人（学生147人、その他50人）の皆様にボランティアとしてご協力いただいた。

主な役割は、受付対応、来場者案内・誘導、ナゾトキラリーサポート、アンケート回収、ワークショップ運営補助、沿道での誘導やシャトルバス案内など、円滑な運営・進行に貢献いただいた。








会場アクセス

シャトルバス運行

開催日、駐車場不足と渋滞緩和への対応のためシャトルバスを運行。

臨時駐車場である栃木県JAビルとの往復運航を大型バス5台、JR宇都宮駅東口との往復運航を中型路線系バス2台で実施。それぞれ、約2,000名、約1,700名の計3,700名にご利用いただいた。

栃木県JAビルルートは15分毎発着、JR宇都宮駅東口ルートは30分毎着を基本とした時刻表にて運行。



マロニエプラザ ▼ 栃木県JAビル

	発車時間
1	10:00
2	10:15
3	10:30
4	10:45
5	11:00
6	11:15
7	11:30
8	11:45
9	12:00
10	12:15
11	12:30
12	12:45
13	13:00
14	13:15
15	13:30
16	13:45
17	14:00
18	14:15
19	14:30
20	12:45
21	15:00
22	15:15
23	15:30
24	15:45
25	16:00
26	16:15
27	16:30
28	16:45
29	17:00
30	17:15
31	17:30
32	17:45
33	18:00

栃木県JAビル ▼ マロニエプラザ

	発車時間
1	8:00
2	8:15
3	8:30
4	8:45
5	9:00
6	9:15
7	9:30
8	9:45
9	10:00
10	10:15
11	10:30
12	10:45
13	11:00
14	11:15
15	11:30
16	11:45
17	12:00
18	12:15
19	12:30
20	12:45
21	13:00
22	13:15
23	13:30
24	13:45
25	14:00
26	14:15
27	14:30
28	14:45
29	15:00
30	15:15
31	15:30
32	15:45
33	16:00

マロニエプラザ ▼ JR宇都宮駅 東口

	発車時間
1	10:15
2	10:45
3	11:15
4	11:45
5	12:15
6	12:45
7	13:15
8	13:45
9	14:15
10	14:45
11	15:15
12	15:45
13	16:15
14	16:45
15	17:15
16	17:45

JR宇都宮駅 東口 ▼ マロニエプラザ

	発車時間
1	8:00
2	8:15
3	8:30
4	8:45
5	9:00
6	9:15
7	9:30
8	9:45
9	10:00
10	10:15
11	10:30
12	10:45
13	11:00
14	11:15
15	11:30
16	11:45
17	12:00

臨時駐車場

臨時駐車場は、「栃木県JAビル」（400台）、「キヤノン宇都宮光学機器事業所駐車場」（1,500台）の2ヵ所（計1,900台）で、いずれも満車になることは無かった。

「栃木県JAビル」からはシャトルバスを運行。　「キヤノン宇都宮光学機器事業所駐車場」からは、公共交通機関であるライトラインの利用を推奨し、お楽しみ抽選会の抽選券を配布。

最も利用者が多かったのは「栃木県JAビル」だが、シャトルバスの混雑はなかった。



栃木県JAビル





キヤノン宇都宮光学機器事業所駐車場

LIVE配信｜アーカイブ配信

会場の様子やステージ・セミナーなどのオンライン配信を実施。（アーカイブ動画はYouTubeにて配信）

みのりステージ

10：10～11：10	開会式・第10回食育表彰表彰式	
11：17～11：27	オープニングアクト 宇都宮ブレックスチアリーダー　BREXY ※ライブ配信のみ	
11：35～11：55	食育キャプテン委嘱式	
14：00～15：00	とちぎ育ちのうんまいもの！ クッキングショー	
15：45～16：00	引継式	

きずなステージ

10：30～11：00	食育紙芝居 「牛さんからのプレゼント」	
11：15～12：45	自然に健康になれる とちぎ食の環プロジェクト	
13：00～14：45	食から考える持続可能な農の未来 ～No Farms No Future～	
15：00～16：10	いちご学セミナー ※ライブ配信のみ	

アンケート方法と回答者属性





アンケート用紙※QRコードからの回答もあり



第 21 回食育推進全国大会 in とちぎ　アンケート

本日は、ご来場ありがとうございます。
お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。
右の二次元コードからオンラインでも回答可能です。
記入済みの用紙又はオンラインの回答終了画面（スクリーンショット可）をアンケート回収コーナー（マロニエプラザ大展示場入口付近、またはフレックスアリーナ宇都宮インフォメーション）にお持ちいただくと、食育ノベルティをプレゼント！

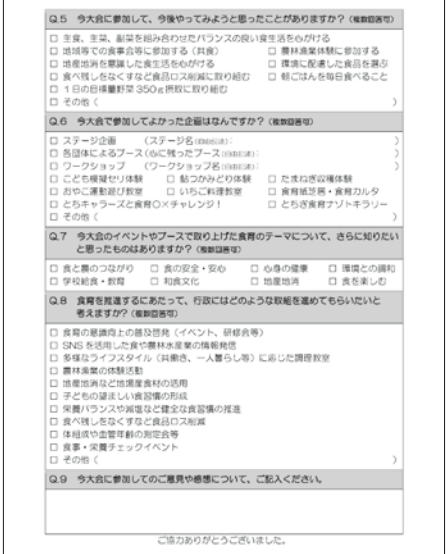
性別	□ 男性　□ 女性　□ 無回答
年齢	□ 20 歳未満　□ 20 歳代　□ 30 歳代　□ 40 歳代 □ 50 歳代　□ 60 歳代　□ 70 歳以上
職業	□ 会社員　□ 団体職員　□ 教職員　□ 公務員（教職員を除く） □ 自営業　□ 農林水産業　□ その他） □ 主婦　□ 学生　□ 無職
住所	□ 栃木県内　□栃木県外（都道府県名：　　）

Q.1　今回の食育推進全国大会の開催を何で知りましたか？（複数回答可）
□ 農林水産省ホームページ　□ 栃木県ホームページ　□ 新聞　□ チラシ
□ 雑誌等（誌名：　　）　□ テレビ　□ ラジオ　□ ポスター
□ 友人・知人・職場　□ SNS　□ その他（　　）

Q.2　本日のイベントはお楽しみいただけましたか？
□ 楽しかった　□ どちらかといえば楽しかった
□ 楽しくなかった　□ どちらかといえば楽しくなかった

Q.3　今大会に参加して「食育」に関心が持てるようになりましたか？
□ もともと「食育」に関心はあったが、さらに関心が持てるようになった
□ もともと「食育」に関心はあり、今までと変わらない
□「食育」に関心はなかったが、とても関心が持てるようになった
□「食育」に関心はなかったが、少し関心が持てるようになった
□「食育」に関心はない

Q.4　昨今、オンラインを活用した食育の取組が各所で行われています。次の中で参加したいものはありますか？
□オンラインでの農業や食品工場など生産現場の見学
□オンライン料理教室　□オンライン食事会（共食）
□オンラインセミナー・講演会　□食育に関する動画の視聴
□その他（　　）



Q.5　今大会に参加して、今後やってみようと思ったことがありますか？（複数回答可）
□ 主食、主菜、副菜を組み合わせたバランスの良い食生活を心がける
□ 地域等での食事会等に参加する（共食）　□ 農林漁業体験に参加する
□ 地産地消を意識した食生活を心がける　□ 環境に配慮した食品を選ぶ
□ 食べ残しをなくすなど食品ロス削減に取り組む　□ 朝ごはんを毎日食べること
□ 1日の目標量野菜 350g 摂取に取り組む
□ その他（　　）

Q.6　今大会で参加してよかった企画はなんですか？（複数回答可）
□ ステージ企画　（ステージ名（自由記述）：　　）
□ 各団体によるブース（心に残ったブース（自由記述）：　　）
□ ワークショップ　（ワークショップ名（自由記述）：　　）
□ こども模擬セリ体験　□ 魅つかみどり体験　□ たまねぎ収穫体験
□ おやこ運動遊び教室　□ いちご料理教室　□ 食育紙芝居・食育カルタ
□ とちチャラーズと食育○×チャレンジ！　□ とち呑食育ナゾトキラリー
□ その他（　　）

Q.7　今大会のイベントやブースで取り上げた食育のテーマについて、さらに知りたいと思ったものはありますか？（複数回答可）
□ 食と農のつながり　□ 食の安全・安心　□ 心身の健康　□ 環境との調和
□ 学校給食・教育　□ 和食文化　□ 地産地消　□ 食を楽しむ

Q.8　食育を推進するにあたって、行政にはどのような取組を進めてもらいたいと考えますか？（複数回答可）
□ 食育の基礎向上の普及啓発（イベント、研修会等）
□ SNS を活用した食や農林水産業の情報発信
□ 多様なライフスタイル（共働き、一人暮らし等）に応じた調理教室
□ 農林漁業の体験活動
□ 地産地消など地域産食材の活用
□ 子どもの望ましい食習慣の形成
□ 栄養バランスや減塩など健全な食習慣の推進
□ 食べ残しをなくすなど食品ロス削減
□ 体組成や血管年齢の測定会等
□ 食事・栄養チェックイベント
□ その他（　　）

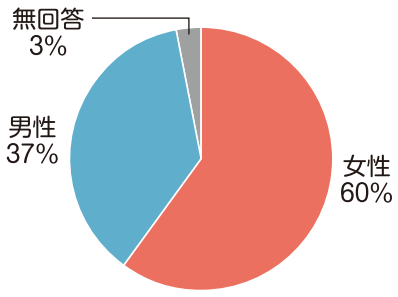
Q.9　今大会に参加してのご意見や感想について、ご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

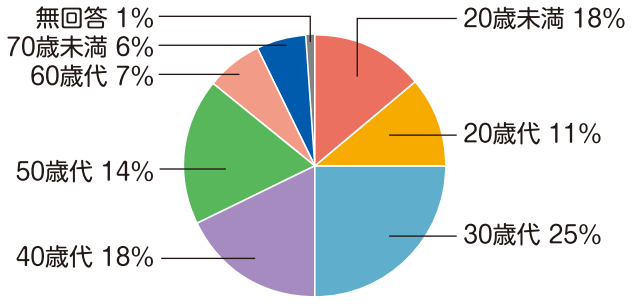
回答者属性

回答者数　1,781名＝男性654名 ＋ 女性1,075名 ＋ 無回答52名

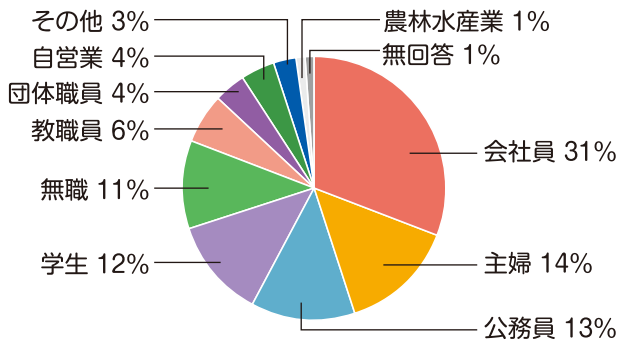
来場者の性別



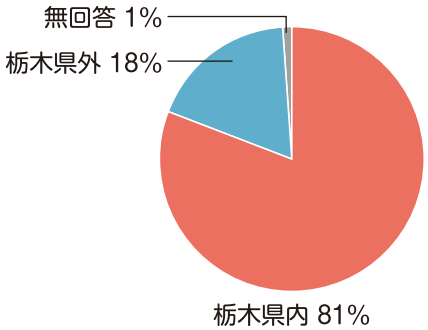
来場者の年齢



来場者の職業



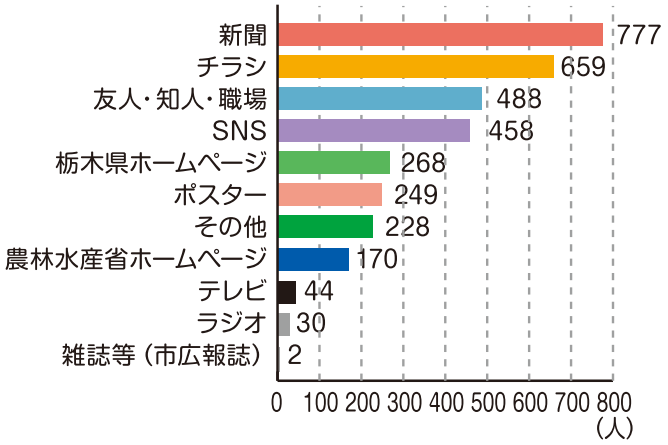
来場者の居住地



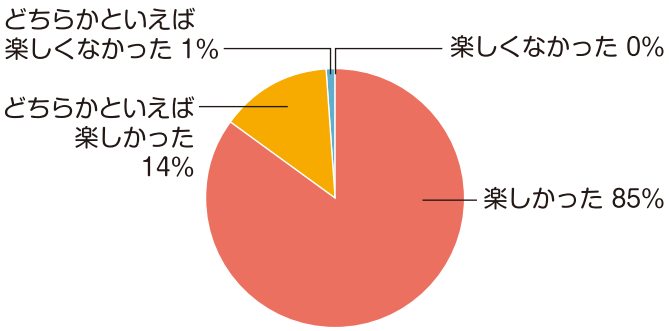
アンケート結果

アンケート回答者数：1,781名（男性654名、女性1075名、、性別無回答52名）

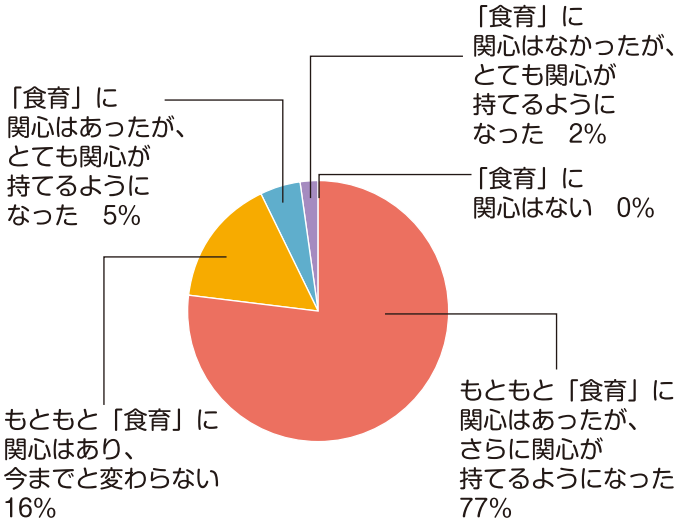
Q1 大会の開催を知た経緯は？（複数回答可）



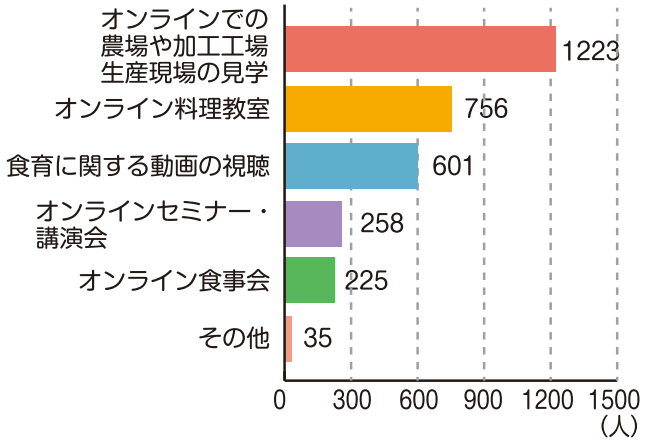
Q2 イベントはお楽しみいただけましたか？



Q3 今大会に参加して「食育」に関心が持てるようになりましたか？

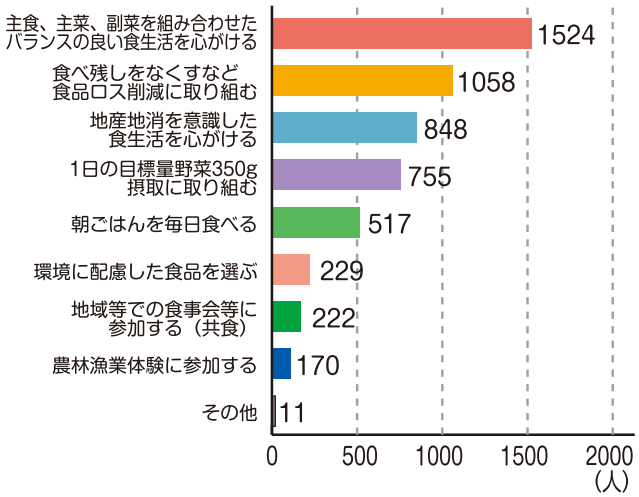


Q4 オンラインを活用した食育の取組で参加したい取組は？（複数回答可）

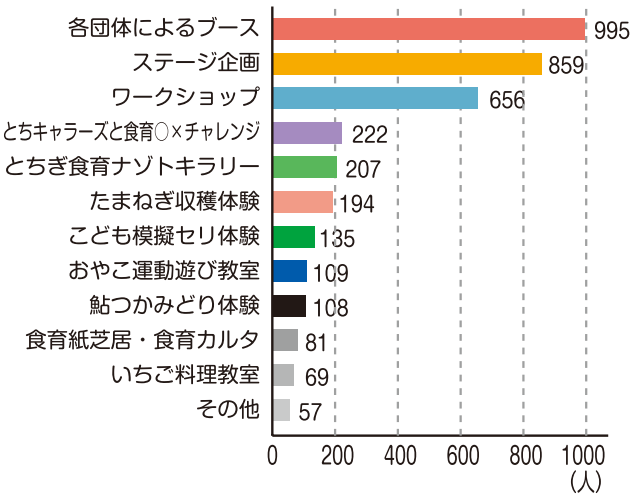


アンケート結果

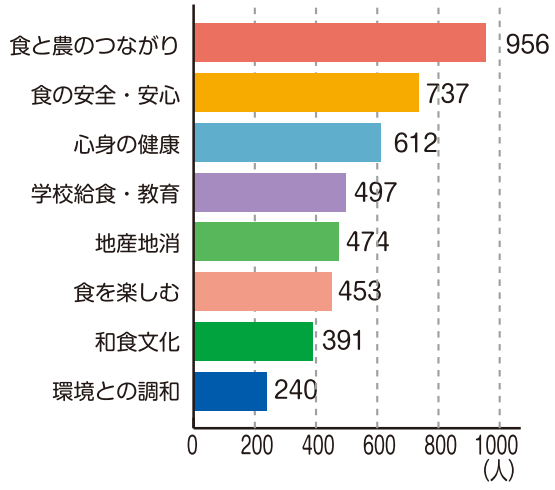
Q5 今大会に参加して、今後やってみようと思ったことは？（複数回答可）



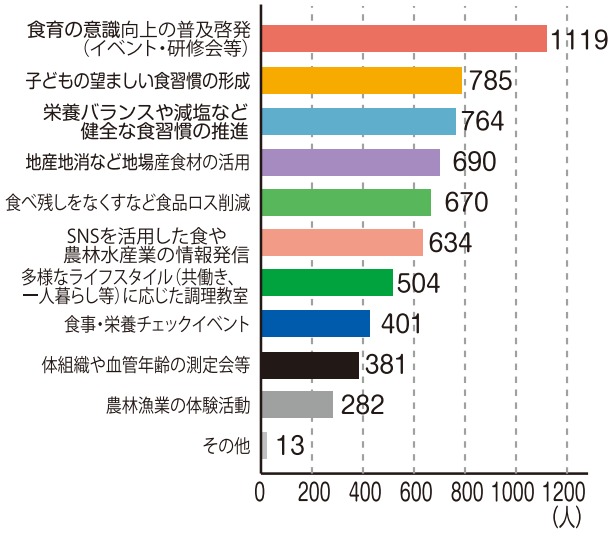
Q6 今大会で参加してよかった企画は？（複数回答可）



Q7 今大会のイベントやブースで取り上げた食育のテーマについて、さらに知りたいと思ったものは？（複数回答可）



Q8 食育を推進するにあたって、行政にはどのような取組を進めてもらいたいと考えますか？（複数回答可）

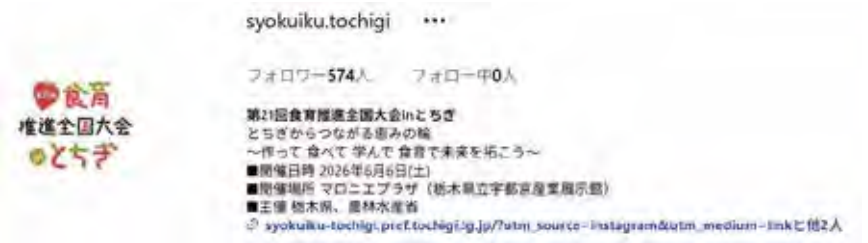


広告展開一覧

媒　体	期　間	仕　様	概　要
下野新聞	5月23日、27日、 6月2日、3日、6日	全5段フルカラー	開催告知／コンテンツ紹介／ 交通案内
	5月29日	全5段フルカラー	開催告知／質問募集／ 参加者募集
	6月5日	8P特集号（セクション印刷）	大会告知・鈴木大臣記事、 福田知事記事、 団体の取り組み紹介・広告
	7月25日	完全見開き30段フルカラー	採録紙面
とちぎテレビ	5月21日～6月3日	15秒スポットCM（10本）	開催告知／コンテンツ紹介／ 交通案内
広報紙	5月2日	県民だより5月号　カラー1ページ	開催告知／コンテンツ紹介／ 交通案内
SNS	5月15日～6月5日	Instagram	開催告知／交通案内
看板広告	6月1日～8日	JR宇都宮駅東西自由通路	開催告知／交通案内
	6月1日～6日	マロニエプラザ	開催告知／交通案内
サイネージ広告	5月22日～6月6日	JR宇都宮駅西口風除室、 宇都宮駅東口交流広場、 LRT宇都宮駅東口停留場など9カ所	開催告知／コンテンツ紹介／ 交通案内

インスタグラム　アカウント

※大会アカウントにおいて、希望する出展者の紹介や大会プログラムの告知を行った。





広告展開一覧

新　聞　下野新聞　6月5日（金）付　8P特集号



25 特別号　2026年（令和8年）6月5日（金曜日）　下野新聞

「食育新時代」栃木から

U字工事が最前線取材

宇都宮で「全国大会」

健康で文化的な生活を送るために「食育」が注目されています。「食べること は生きること」―。大切な「食」の価値を再確認するため、下野新聞特命記者・U字工事の益子卓郎さんと福田薫さんが「食育」の最前線を直撃しました。

大臣に、知事に…給食に突撃～！

2人が訪ねたのは、国の舵取りを担う鈴木憲和農林水産大臣、そして「とちぎ食育元気プラン」を推進する福田富一知事。さらに、地産地消の「生きた教材」である宇都宮市戸祭小学校の給食現場です。

鈴木農相が語る「生産現場と食卓の距離を縮める」ための新たな国の計画や、福田知事が提唱する、野菜摂取を軸とした「大人の食育」。そして、地域の恵みを笑顔で頬張る子どもたちの姿からは、本県が誇る豊かな食文化と健康な未来へのヒントが見えてきました。

6月6日に宇都宮市で開催される「第21回食育推進全国大会」を前に、私たちは「食」とどう向き合うべきか。U字工事のあふれる郷土愛とともに、食育の本質に迫ります。「栃木の食は日本一」うま過ぎて、ごめんね～！」

鈴木農林水産大臣

福田知事

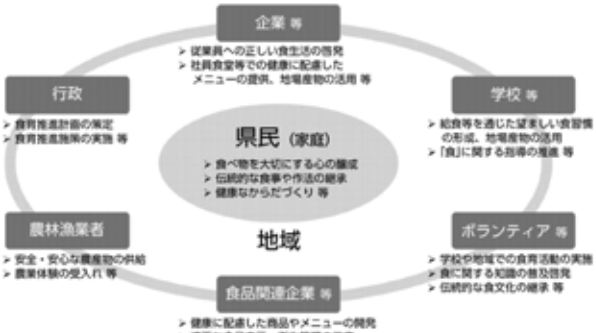
大臣室、知事室、学校に進入!?　国の政策から給食まで、益子さん、福田さんは緊張しながらも笑顔を絶やさず取材しました。

広告展開一覧

新　聞　下野新聞　6月5日（金）付　8P特集号

「食育」って何だっぺ!?

「食育」という言葉は広く知られるようになりましたが、「大切さは分かっているけれど難しそう」「何をすればいいのか分からない」と感じる方も多いのではないでしょうか。栃木県では、農政部農政課、保健福祉部健康長寿推進課、教育委員会事務局健康体育課が中心となり、「第５期栃木県食育推進計画（とちぎ食育元気プラン2026-2030）～こどもから大人まで　食の未来を育む食育の推進～」を策定し、現在、オールとちぎで食育を推進しています。食育について一緒に考えてみましょう。



食育推進運動のイメージ図

第５期県食育推進計画がスタート

「食育基本法」では、食育を生涯の中での基本であって、知育・徳育と並ぶ体育の基礎となるべきものと位置付けています。また、さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる人間を育てることを目指しています。

■消費行動変化促す

第５期計画から一貫している基本理念は、「県民一人ひとりが、楽しく健全な食生活を実践することにより、食に対する感謝の気持ちを深め、心身の健康と豊かな人間性を育みます」です。

そして第５期計画の新たな取り組みとして重視されているのが「大人の食育」です。これは、若者から高齢者まで各世代の食や食への関心を高め、消費行動の変化も促す取り組みです。

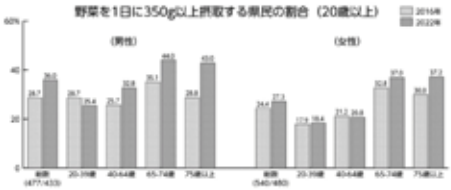
食を学び 心と体健康に

2005年に制定された「食育基本法」では、食育を生涯の中での基本であって、知育・徳育と並ぶ体育の基礎となるべきものと位置付けています。また、さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる人間を育てることを目指しています。

■消費行動変化促す

第５期計画から一貫している基本理念は、「県民一人ひとりが、楽しく健全な食生活を実践することにより、食に対する感謝の気持ちを深め、心身の健康と豊かな人間性を育みます」です。

そして第５期計画の新たな取り組みとして重視されているのが「大人の食育」です。これは、若者から高齢者まで各世代の食や食への関心を高め、消費行動の変化も促す取り組みです。



注１（　）内の数値は、回答者数（無回答除く）。
出典：県「県民健康・栄養調査結果」

大人への取り組みも重視

20、60代前半の女性で約３割、低栄養・フレイル予防段階にとどまっています。

「食育」という言葉は広く知られるようになりましたが、「大切さは分かっているけれど難しそう」「何をすればいいのか分からない」と感じる方も多いのではないでしょうか。栃木県では、農政部農政課、保健福祉部健康長寿推進課、教育委員会事務局健康体育課が中心となり、

「第５期栃木県食育推進計画（とちぎ食育元気プラン2026-2030）～こどもから大人まで　食の未来を育む食育の推進～」を策定し、現在、オールとちぎで食育を推進しています。食育について一緒に考えてみましょう。

意外！　農業県だけど…あまり食べない?

県民の野菜摂取 目標未満

栃木県は全国有数の農業県です。中でもイチゴは1968年産以降、収穫量は全国第１位です。コメ、ニラ、トマト、アスパラガスなどの栽培も盛んで県内および首都圏に向けて出荷されています。

野菜は、ビタミンやミネラル、食物繊維を豊富に含み、健康の保持・増進に欠かせない食品です。野菜を十分に摂取することで、心血管疾患や脳卒中、糖尿病などの生活習慣病の予防が期待されます。

しかし、2024年の国民健康・栄養調査によると、日本人の野菜摂取量平均は258.7g*と国が掲げる目標の350g*に届いていません。多種多様な野菜が収穫できる栃木県でも目標には達していません。

毎日の食事で意識的に野菜を取り入れ、健康的な食習慣を身につけることが大切です。

では、どうすれば毎日の食事の中で野菜を取り入れることができるでしょうか。

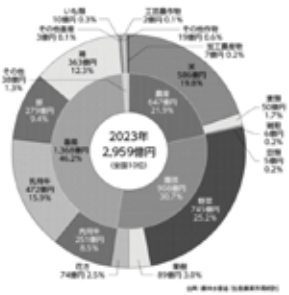
参考になるのが、栃木県公式ホームページ（HP）内の「とちぎの農産物等を使ったレシピ集」です。

とちぎ食育応援団の協力した「とちぎの恵みを満喫レシピ」は、県産米とイチゴを使用したレシピ集。地産地消を推進する関係者が生産者から教えてもらった料理を掲載した「かんたんおいしいレシピ集」は調理のポイントが丁寧に書かれています。

他にもＪＡ全農とちぎのＨＰには「栃木県産品を使ったおすすめレシピ」のコーナーがあります。

ほとんどの料理は、キッチンにある身近な調味料を使っています。「あと一品の野菜料理」で、料理のレパートリーを増やすと同時に野菜を意識した食事に取り組みましょう。

本県の農業産出額の内訳




県公式ホームページに掲載されている栃木県産の食材を使ったレシピ

推進へ県などレシピ公開

災害時の備えにも言及





広告展開一覧

新　聞　下野新聞　6月5日（金）付　8P特集号



下野新聞　2026年（令和8年）6月5日（金曜日）　企画特集　3 0

食育の原点は 学校給食 たっぺ！

食事への感謝 学ぶ機会に

宇都宮市戸祭小学校栄養士
大金　愛也さんに聞く

「食育」取材の総仕上げは、学校給食です。学校給食、大好きでした。給食で初めて食べた料理もたくさんあります。今の学校給食の実態を、宇都宮市立戸祭小学校の学校栄養士、大金愛也さんと6年1組の児童に取材しました。

宇都宮市の大金愛也さんにインタビュー（右）するU字工事

U字工事からインタビューを受ける栄養士の大金さん

食べることは生きること

地産地消の献立に感激

宇都宮市戸祭小6年1組で体験ルポ

児童たちと一緒に給食を食べるU字工事

おいしくなった給食堪能

給食の時間に児童たちと交流するU字工事

from TOCHIGI とちぎ育ち

休日はミルクモーニングを!!

みんなでおいしい
栃木県産の牛乳を飲モ〜！

栃木県産の
牛乳・乳製品で
今日も明日も
元気いっぱい！

中学生ポスターコンクール 最優秀作品

今年も キャンペーン開催！

栃木県牛乳普及協会では、牛乳の消費が落ち込む8月・12月に
「とちぎ★夏ミルク」「とちぎ★冬ミルク」を合言葉に
牛乳の消費拡大キャンペーンを実施しています。

8月は とちぎ★夏ミルク　キャンペーン期間 2026年8月1日(土)〜9月30日(水)
12月は とちぎ★冬ミルク　キャンペーン期間 2026年12月1日(火)〜2027年1月31日(日)

栃木県牛乳普及協会　宇都宮市平出工業団地6-7　TEL.028-664-3611

広告展開一覧

新　聞　下野新聞　6月5日（金）付　8P特集号



聞いてみっぺ　日本を食で元気に！

食育広げる三つの柱

農業盛んな栃木に期待

農林水産大臣
鈴木　憲和（すずき　のりかず）氏



広告展開一覧

新　聞　下野新聞　6月5日（金）付　8P特集号



29 企画特集　2026年（令和8年）6月5日（金曜日）　下野新聞

栃木を食で元気に！　トップに

特命記者・U字工事、田と福田富一知事を取…
満、食を通じた健康づ…
国大会 in とちぎへの…

「栃木らしい食育」を

全国大会で魅力発信へ

栃木県知事
福田　富一（とみかず）氏

和やかに談笑しながらU字工事のインタビューに答える福田知事（左）＝知事公館室

にこやかに、真剣にインタビューする❶❷記者さん。❸福田さん

インタビューを終え、福田知事（中央）と笑顔でがっしり握手を交わすU字工事

宮島醤油株式會社は、宇都宮市健康増進課のブースにて試食販売をします！
第21回 食育推進全国大会inとちぎに出展します
食育の取り組み
私たちは地域の幼稚園や学校、企業・団体などを訪問し、みそ造り教室・みそ玉作り教室を開催しています。
また、学生や栄養教諭など向けに講話を実施し、みそを通じた「食」の大切さを伝える食育活動にも力を入れております。



宇都宮大学の学生と宇都宮市と開発!
宮島醤油株式會社

FUTABA
食育を通じて、未来を担う子どもたちの健やかな成長を応援します。
小学4年生～6年生とその保護者の方を対象に、親子で餃子づくりを楽しめる食育イベントを開催しています。


餃子クッキング
親子で楽しく!!
包って！作って！食べよう！
本イベントでは、栃木県の食べ物クイズや、食べ物の働き・栄養素についての講義を実施した後に、社員の皆さんが考案した、食う餃子の子どもたちに必要な栄養素を強化したオリジナルレシピの餃子を作ります。
子どもたちの地元の食文化に対する興味関心を育むと同時に、地元食材の特徴や食事の栄養バランスの大切さについて楽しく学ぶことができます。



フタバ食品株式会社　www.futabafoods.co.jp

広告展開一覧

新　聞　下野新聞　6月5日（金）付　8P特集号



31 企画特集　2026年（令和8年）6月5日（金曜日）　下野新聞

食べてみっぺ

多彩、栃木の郷土料理

歴史、文化、旬の産物…

全国各地にはそれぞれの特色ある歴史や文化があり、昔からそこで採れる旬の新鮮な産物を使用し、気候風土に適した調理方法で作られ食べられてきた郷土料理があります。

栃木県は内陸の海なし県で、こうした地形や気象条件が食べ物に影響を与えました。山や川の恵みを取り入れると同時に栄養にも配慮した先人の知恵と工夫が詰まった郷土料理。時代とともに変化しながら継承される栃木の郷土料理を紹介します。皆さんは、どの料理を食べたことがありますか、食べてみたいですか。

佐野日大短大総合キャリア教育学科
藤田 睦 特任教授・管理栄養士

親しもう郷土料理

味わい、地域を深く知る

郷土料理は、地域の風土を色濃く反映しています。郷土料理を味わうことは、自分たちが住む地域を深く知ることにもつながります。

昔ながらの郷土料理には、現在では手に入りにくい食材や道具が必要なものもあるかもしれません。しかし、郷土料理は時代に合わせて変化、進化できました。例えば、「もつかれ」を作る場合、「サケの頭」がなくてもサケ缶で代用するなど、手に入りやすい食材や簡易な道具を活用して、ぜひご家庭でも作ってみてください。

現在、国は、子どもたちが地域の自然や文化、産業などへの理解を深める有効な手段として、郷土料理を学校給食の献立として提供することを推進しています。学校給食での「もつかれ」は、酒かすを使ってどこか、子どもも食べやすいように工夫して提供されています。子どもの頃に学校給食で食べたことがあるという話題は、将来、本格的な郷土料理に親しむための自然な橋渡しになるでしょう。

近年は、ご当地グルメも注目を集めています。町おこしの料料として盛り上がることが多いですが、そこにも地域の歴史がしっかりと込められています。

宇都宮のギョーザは諸説ありますが、宇都宮市内に駐屯していた陸軍が中国に出征した際、ギョーザを知り、帰郷し広めたのが始まりという説があります。

また、佐野のいもフライは戦後、繊維工場で働く女性従業員らのおやつとして人気が出て、提供する店が増えたといわれています。

なじみのある「郷土の味」がどのように誕生したのかを知り、背景を思い浮かべながら味わうのも興味深いものです。これらの「地域グルメも、広い将来には「郷土料理」と呼ばれるようになるかもしれません。

しもつかれ　栃木県を代表する料理。旧暦の初午を中心に作られる。栃木県だけでなく、埼玉県、茨城県、福島県でも郷土料理としている。鬼おろしでおろした大根に、正月に残したサケの頭、節分の豆、酒かすを加え、食材を使い切るエコな料理としても近年注目されている。❶

モロの煮付け　「ネズミザメ（モウカザメ）」を「モロ」と呼び、しょうゆや砂糖で柔らかく煮付けた料理。貴重なたんぱく源として食べられてきた。❹

うるとう　佐野市葛生西部および宇都宮市城山地区に伝わる料理。練った小麦粉で作った餅が耳の形に似ていることから「耳うどん」と呼ばれる。耳うどんを食べると一年中悪いことを言わないで過ごせるという言い伝えがある。❷

かんぴょうの煮つけ　栃木県は国内の生産量の9割以上を占めるほどのかんぴょうの産地。かんぴょうはユウガオの果肉の皮を細長く切ってから乾燥させて作る。この際、上手にむけなかったがもったいないと、汁物に使われたのが「かんぴょうの始まり」といわれる。❸

栃木県内の学校給食で提供されている郷土料理や地場産物を使った献立の一例（2025年11月）

ちたけうどん・そば　チタケ（チチタケ）とナスを炒めた汁で食べるうどんやそば。チタケは、独特の香りで主に県央・県北地区で食べられる。❽

なれずし　宇都宮市上河内地区に伝わる。アユの内臓を取り除いて塩漬けにし、羽黒山の梵天祭りに合わせてご飯と千切り大根を重ねて仕込み乳酸発酵させた「なれずし」。❼

霞ケ浦の川エビ　沼や湿地、川が多い県南地区では、川エビがよく採れた。冬の常備菜。現在は川エビの代わりに、桜エビが用いられることも多い。❻

しんでんべい汁　日光市栗山地区に伝わる。うるち米を使うのが特徴。甘味噌やじゅうねと呼ばれるえごまの味噌だれを付けて焼いたり、ずんだを付けたもの、イワナを出汁にした汁物に入れたりとさまざまな食べ方が伝わる。❺

栃木の食育、作って、食べて、学んで、みんなで盛り上げよう！

co-op とちぎコープ
「ともに」の力で、笑顔の明日を

TOTAL PROMOTION SUPPORTER
企画立案・デザイン
イベント・各種セールスプロモーション
販売開発
広告開発（雑誌・テレビ・ラジオ・交通・屋外）
https://www.market-n.co.jp/
mnw MARKET NETWORK
株式会社マーケットネットワーク
TEL 028-634-1255(代)

GOKO
株式会社 五光
TEL 028-634-1255(代)
https://www.goko-net.jp

AVC
AUDIO VISUAL COMMUNICATIONS
有限会社 関東エイ・ヴィセンター
代表取締役 原 正和
TEL 028(637)1408
FAX 028(637)1427

名刺・ステッカーのご用命は
有限会社 プロテック
TEL 028-623-6466 FAX 028-623-7366

Au Fesute
■作業服・Tシャツ・ユニフォーム／販売
■プリント・刺繍／製造
■参加賞・イベントグッズ／企画輸入販売
有限会社ル・フェステ

宇都宮市のグルメ情報も満載！
ポスティングフリーペーパー
宇都宮市内 No.1
Mia
TEL.028-689-7650

塩谷町の学校・保育園の給食では、米飯10回のすべてに「塩谷産減農薬＆宇都宮特別栽培米」を使用しています。
自然と共生する農業づくり協議会 事務局（塩谷町産業振興課内）
TEL.0287-45-3211

国立大学法人 宇都宮大学農学部
食・環境・生命をつなぎ持続可能で豊かな社会を目指す「未来農学」の学びで食育を応援します！
フロンティア食品科学科
エコロジカル社会経済学科
未来農学
環境システム科学科
生物生産イノベーション科学科
HP

栃木県漁業協同組合連合会
代表理事会長 螺良昭人
〒329-0423 栃木県下野市谷地賀1946番
TEL.0285-37-9277 FAX.0285-37-9276

関東自動車グループ
関東自動車㈱
関東ツアーサービス㈱
関東自動車整備㈱
本社：宇都宮市清原4丁目25-5 https://www.kantobus.co.jp/

「謎解き」が、広告に効果的？この文章を読みはじめたあなたは、「そんな馬鹿な」と、「さぞかし懐疑的な思いを抱くかと思います。「驚き」や「感動」が解けたときの興奮・喜びといった感情と、「謎かけ」との謎が解けたことを自慢したくなる」という承認欲求が、集客や消費・コミュニケーションなど、広く広告に活用できる理由です！広告・PRにお悩みの企業様、ぜひ弊社にご相談を。
？と！をつなげる。の会社 FeNnec-

広告展開一覧

新　聞　下野新聞　6月5日（金）付　8P特集号



広告展開一覧

新　聞

下野新聞　全5段フルカラー
5月23日、27日、6月2日、3日、6日



下野新聞　全5段フルカラー
5月29日



新　聞　下野新聞　全30段フルカラー　7月25日



テレビCM　とちぎテレビCM（15"）
5月21日、23日、26日、27日、28日、29日、31日、
6月1日、2日、3日





「食べて、学んで、体験して！
『第21回　食育推進全国大会　in　とちぎ』、2026年6月6日、宇都宮で開催！藤本美貴さんのトークショーや、U字工事さんのクッキングショーをはじめ、親子で楽しめるブースやステージが盛りだくさん！
入場無料、ぜひ公共交通機関でご来場ください！詳細は、ホームページをご確認ください。

広告展開一覧

広報紙　栃木県民だより5月号　5月2日



看　板

JR宇都宮駅東西自由通路
6月1日～8日





マロニエプラザ
6月1日～6日



広告展開一覧

サイネージ　5月22日～6月6日

【場所】

1. JR宇都宮駅西口左側（縦型・横型）
2. JR宇都宮駅西口右側（縦型・横型）
3. JR宇都宮駅東口交流広場
4. LRT宇都宮駅東口停留場
5. LRT宇都宮大学陽東キャンパス停留場　上り
6. LRT宇都宮大学陽東キャンパス停留場　下り
7. 清原工業団地トランジットセンター
8. 宇都宮市民バンバ広場
9. ろまんちっく村
10. 大谷コネクト

【JR宇都宮駅西口　サイネージ】　6月7日





【JR宇都宮駅東口デジタルサイネージ「コレオ・タッチ」】







報道実績

新　聞　下野新聞

2025年6月7日付
ロゴ決定

本県で来年 食育全国大会

県、テーマとロゴを発表

農林水産省と県が共催する「第21回食育推進全国大会inとちぎ」が2026年6月6日、本県で初めて宇都宮市内で開かれる。大会の周知に向け、県は開催1年前となった6日、大会のテーマ「とちぎからつながる恵みの輪～作って食べて学んで食育で未来を拓こう～」とロゴを発表した。

県によると、同大会は毎年6月の「食育月間」に合わせ、農水省と各都道府県が持ち回りで共催。本県大会は開市元今泉6丁目のマロニエプラザを会場に、食育活動の表彰やシンポジウム、ステージイベントなどを行う。県は1万～1万5千人の来場者を見込む。

大会テーマは食と農のつながりや豊富、人や地域の結び付きを表現した。ロゴは本県を代表する農産物のイチゴの色や形をモチーフにした。県農政課の担当者は「本県の多彩な農産物の魅力や豊かな食文化、食育の取り組みを全国に発信し、食と農の理解促進につなげたい」と意気込む。

徳島県で7～8日に開かれる本年度の大会には広川貴次・農林政務官らが参加し、開催地の引き継ぎ式に臨む。本県ブースを設け、農産物や観光をPRする。（福渡靖大）

「食育推進全国大会inとちぎ」のロゴ（県提供）

2026年3月15日付
プレイベント



自身のキャリアや食の大切さについて話す栗原さん（右）＝14日午後、宇都宮市陽東6丁目

食事バランス 大切さ訴え

バレー元日本代表栗原さん

宇都宮 食育大会プレイベント

6月に本県で初開催される「食育推進全国大会」のプレイベントが14日、宇都宮市陽東6丁目の商業施設ベルモールで開かれ、バレーボール女子元日本代表の栗原恵さんのトークショーが行われた。栗原さんは選手生活を振り返り、バランスの取れた食の重要性を訴えた。

食育推進全国大会は6月の食育月間に合わせて毎年開かれており、本県では6月6日に同市のマロニエプラザで開催予定。プレイベントは本番に向け機運を高めようと県が主催した。

栗原さんは高校1年で日本代表に選出され、アテネ、北京と2大会連続で五輪に出場。いずれも5位入賞を果たした。19年に現役を引退し、スポーツキャスターやタレント、モデルなどとして活躍している。

トークショーでは現役時代、試合期間とトレーニング期間で食事の内容を変えていたと明かし、「げがの予防や判断力の向上につながる」と食の重要性を強調。現在は1歳の子どもの子育て中で「おいしそうに食べるのを想像しながら料理をするのがモチベーションになっている」と話した。（東山聡志）

4月8日付
上野通子 氏　インタビュー

2026 特別国会 本県関係議員に聞く 10

上野 通子 氏 自民

成熟社会へWBの視点を



4月15日付
プログラム公開

藤本美貴さんやU字工事登場

6月食育大会 県、プログラム発表

県は14日、6月6日に本県で初めて開かれる「第21回食育推進全国大会inとちぎ」のプログラムを発表した。メイン会場の宇都宮市元今泉6丁目のマロニエプラザでは、食や生活にまつわる発信が好評のタレント藤本美貴さんによるトークショーや、本県出身のお笑いコンビ「U字工事」が参加するクッキングショーなど多彩なイベントを行う。

同大会は食育に関する国民の理解を促すため、毎年6月の「食育月間」に合わせて、農林水産省と各都道府県が持ち回りで共催している。本県大会はマロニエプラザの他、近くのプレックスアリーナ宇都宮（同市体育館）と宇都宮日場高をサブ会場に開催する。

大会テーマの「作って食べて学んで 食育で未来を拓こう」にちなみ、プログラムには野菜の収穫体験や食育をテーマにした謎解きラリー、食と農業のつながりを考えるセミナーなども盛り込んだ。

会場には試食や体験、販売のブースが150以上出展される予定で、県農政課の担当者は「県産農産物のPRもしていきたい」と話している。プログラムの一部は事前申し込みや整理券が必要。今後、大会公式ホームページで事前申し込み専用ページを順次開設する。（福渡靖大）

報道実績

新　聞　下野新聞

5月17日付　部長インタビュー

県政重要課題を聞く 2026 5

農政部長
広川　貴之（ひろかわ　たかゆき）氏（58）



県土整備部長
横尾　元央（よこお　もとお）氏（58）



インフラ「予防保全」へ

就農支援 関西にも発信

6月5日付　大会告知

県民が意識せずとも健康に

食生活 環境づくり着手

新事業 あす食育大会で知事宣言

県は本年度、食育に関する活動を発展させ、県民が意識せずとも健康的な食生活を送れる環境づくりに着手する。「自然に健康になれるとちぎ食の環境プロジェクト」として、環境づくりに積極的に取り組む事業所の登録制度を創設し、2035年度までに80事業所・県内全25市町の参画を目指す。6日に本県で初めて開かれる「食育推進全国大会」で、福田富一知事がキックオフを宣言する。

県は07年7月、関係団体と共に「とちぎ食育推進連絡会」を設立し、食と農への理解促進や健康的な食生活の推進などを進めてきた。26～30年度の方針を定めた第5期県食育推進計画では、新たに健康になれる食環境づくり」を盛り込んだ。

食品事業者が提供する商品をより減塩にしたり、飲食店が茶わんに盛るご飯の量を調整したりすることで、県民が意識せずとも健康的な食生活を送れる環境を目指すという考え方だ。

プロジェクトでは趣旨に賛同する飲食業や食品製造業、小売店といった食に関わる事業所をはじめ、市町や教育機関、報道機関などに登録を呼びかけ、一体的な活動を展開する方針。年度内をめどに登録事業所を中心とした協議体を立ち上げ、取り組みの進捗や登録事業所へのインセンティブ（動機づけ）の在り方を議論する。

6日の食育推進全国大会では、記念シンポジウムとして淑徳大看護栄養学部の坂口景子准教授による基調講演や、プロジェクトのモデルとなる取り組みを実践する企業の事例紹介を行う。

県健康長寿推進課の担当者は「プロジェクトを県民に知ってもらうことが鍵となる。健康に関心がなくても、より良い食生活を選択できる環境をつくりたい」と話した。（稲葉雄大）

6月6日付　給食状況

3年連続で全国2位

24年度文科省まとめ

本県給食 地場産物80%

コメ牛乳は全量 意識醸成効果も

6月6日付　雷鳴抄

雷鳴抄

2026.6.6

「生きるために食べよ、食べるために生きるな」は、古代ギリシャの哲学者ソクラテスの言葉とされる。食べることは目的ではなく手段で、目的を見失うなという戒めと解釈できる▼もっとも、食をおろそかにしてよいということではない。生きるためにこそ、食べることは大切だ、と。この視点は現代の食育に通じる。食に関する正しい知識や習慣を身に付け、健やかな生活を送る力を育むのが食育である▼2005年に食育基本法が施行され、県は06年度から食育推進計画を策定し、5年ごとに見直してきた。26年度からの第5期計画は、食環境の向上を目指すまちづくりに取り組む市町を増やすことなどを目標に掲げる▼こうした取り組みを支えるのが、ボランティアの「とちぎ食育応援団」である。企業や大学、保育施設などで講座を開き、幅広い世代に食の大切さを伝えている▼真岡市で菓子工房を営む川村葉子さん（53）もその一人。子どもの食育に携わる中で、アレルギーなどで食べられるものが限られる子どもが増えていると感じている。「自分に合う食材を自分で選ぶ力をつけてほしい」との思いで活動を続ける▼6日には、食育がテーマの全国大会が本県で初めて開かれる。県内の取り組みを発信する好機だ。何をどう食べるのか。改めて食と向き合う機会としたい。

報道実績

新　聞　下野新聞

6月7日付　藤本美貴さん記事



本県で食育推進全国大会

藤本美貴さん、U字工事ら登場

多彩な催し通じ農の魅力再確認

食育推進全国大会 ぎゃくつなが

6月7日付　大会の様子



食育推進全国大会 in とちぎ

食育の輪 本県から広がれ

宇都宮で全国大会

6月11日付　フレッシュメイト



県庁訪れ意気込み

25代目「フレッシュメイト」

県産農産物 魅力発信へ

福田知事らに意気込みを語るフレッシュメイトの3人＝10日午前、県庁

県産農産物のイメージアップを図るとちぎ農産物マーケティング協会の25代目「とちぎフレッシュメイト」に就任した3人が10日、県庁を訪れ、福田富一知事に意気込みを話した。

3人は大学3年大塚菜々美さん（20）＝栃木市、パート物池陽菜さん（19）＝宇都宮市、自営業守谷紳さん（20）＝岡市。一般公募で応募があった24人の中から、書類審査や面接を経て選ばれた。来年5月末まで、イベント参加や交流サイト（SNS）での発信を通して、県産農産物の魅力を広める。

3人は今月6日に岡市内で開かれた食育推進全国大会に「初仕事」として参加したことを振り返りながら、「生産者や消費者と接して、良い経験ができた」「動画投稿サイトのユーチューブでより面白い発信をしていきたい」などと話した。福田知事は3人から真岡産のメロンを受け取り、「鮮烈なデビューでしたね。今月からよろしくお願いします」と激励した。（佐藤友佳）

6月24日付　論説　食の環



とちぎ発　食の環プロジェクト

産学官連携 確かな成果を

県は新たに、自然に健康になれるとちぎ食の環プロジェクトを浸透させるため、オール栃木で取り組みを進めたい。

プロジェクトには、まずは可能な限り多くの登録が欠かせないだろう。県は2032年度までに、全8割、野菜摂取量の1日の目標値（350グ）を摂取している県民の割合は20～30歳代の男性が約25%で、女性は約18%にとどまる。また朝食を欠食する県民の割合は20歳代で、男性は20～30歳代で高い。

食と健康に関する取り組みには、働き盛りの世代への支援が欠かせない。県計画には、横断的に推進する取り組みとして「大人の食育」も新たに加わった。プロジェクトへの理解を深めた。この輪を一層広げるには地域や家庭、職場で食育に向き合う機会が重要になる。プロジェクトとともに、従来通りの啓発活動も粘り強く進めるべきだ。

宇都宮市で6日に開かれた食育推進全国大会で、プロジェクトのキックオフが宣言された。大会には約1万6千人が訪れ、ステージイベントやワークショップを通して食育への理解を深めた。この輪を広げるには地域や家庭、職場で食育に向き合う機会が重要になる。プロジェクトとともに、従来通りの啓発活動も粘り強く進めるべきだ。

その他　6月7日付　読売新聞・日本農業新聞に掲載

とちぎ食育推進連絡会による大会企画の検討

県内の食育関連団体で構成される「とちぎ食育推進連絡会」において、大会テーマやコンセプト及び企画内容について検討を行った。

とちぎ食育推進連絡会とは

栃木県食育推進計画「とちぎ食育元気プラン」に基づき、食育に関係する機関・団体　等の連携・協力により、食育を総合的に推進することを目的とする県内組織。

《構成団体》（令和８年4月1日現在）

栃木県生活協同組合連合会
栃木県市町村消費者団体連絡協議会
栃木県特用林産協会
公益社団法人栃木県栄養士会
公益社団法人栃木県食品衛生協会
アイ・エフ・シー栄養専門学校
栃木県食生活改善推進員協議会
一般社団法人栃木県食品産業協会
一般社団法人栃木県商工会議所連合会
栃木県商工会連合会
栃木県中小企業団体中央会
栃木県農業士会
栃木県女性農業士会
一般社団法人とちぎ農産物マーケティング協会
公益財団法人栃木県農業振興公社
栃木県農業協同組合中央会
栃木県保育協議会
一般社団法人栃木県幼稚園連合会
栃木県地域婦人連絡協議会
栃木県ＰＴＡ連合会
栃木県小学校長会
栃木県学校栄養士会
公益財団法人栃木県学校給食会
栃木県市長会
栃木県町村会
関東農政局
栃木県
下野新聞社編集局
宇都宮大学
自治医科大学附属病院
アサヒクッキングスクール

検討経過

開催回	日　程	内　容
第1回	令和7年5月26日	大会テーマ検討、大会開催に向けた意見交換
第2回	令和7年10月2日	コンセプト検討、出展団体募集
第3回	令和8年3月13日	大会企画案の検討及び承認



大会協賛

みなさまのご協力、ご支援により無事に開催できましたこと、事務局一同、心より感謝申し上げます。
引き続き、栃木県から未来へつなぐ食育の推進にご協力をお願いします。

第21回食育推進全国大会inとちぎ 事務局（栃木県農政部農政課内）

協賛企業・団体

JA共済
とちぎ観光いちご園連絡協議会
栃木県みつばち協議会
栃木県女性農業士会
JA栃木中央会
栃木県農業士会
一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会
一般社団法人 日本養蜂協会
N's Plus
とちぎ弁当連絡協議会
日本栄養給食協会
宮島醤油

（順不同）

第21回 食育推進全国大会 inとちぎ

とちぎからつながる 恵みの輪

〜作って 食べて 学んで 食育で未来を拓こう〜

主催

農林水産省、栃木県

◎講演内容について…講演等、出展者の当日の発言内容については、農林水産省及び栃木県が全ての責任を持つものではなく、また出展団体の活動等について、施策上助長しているものではありません。
◎記録画像について…掲載写真において、被写体に個人が特定されるおそれのある画像が含まれているため、解像度を下げて掲載している頁があることをご了承ください。
◎団体名について…本文中では、略称を用いている場合がありますので、ご了承ください。